

生駒市地域公共交通計画 (素案)

[資料編]

令和3年3月

目 次

1.	住民アンケート調査結果.....	1
1.1.	実施概要	1
1.2.	回答結果	1
1.3.	集計・分析.....	45
2.	事業所アンケート調査結果.....	52
2.1.	実施概要	52
2.2.	回答結果	52

1. 住民アンケート調査結果

1.1. 実施概要

調査目的	公共交通の利用状況や公共交通の満足度・改善ニーズ等、公共交通に重点を置いた行動実態や現状評価等の把握
調査方法	住民基本台帳から無作為抽出した市民に対して、アンケート調査票を郵送配布・郵送回収（WEB 回答可能） ※世帯数の少ない地域では、全戸郵送配布を実施
調査時期	令和2年8月6日～8月23日
配布部数	4,700 世帯（1 世帯あたり 3 通封入）
回収部数	2,031 世帯（郵送回収の世帯数） 4,043 票（WEB 回答含む）
回収率	43.2%（郵送回収世帯数ベース）

1.2. 回答結果

A. 普段の通勤・通学

問1 通勤・通学の有無

- 「いいえ」が1,886 件で 52.6%、「はい」が1,528 件で 42.6%となっている。

	(件)	(%)	
1. はい	1528	42.6	
2. いいえ	1886	52.6	
不明・無回答	173	4.8	
合 計	3587	100.0	

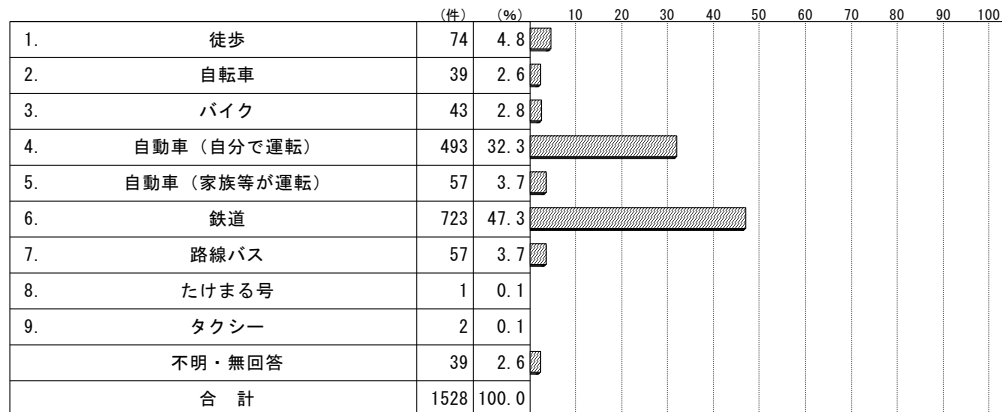
問1① 主な行き先

- 「生駒市外」が1,116 件で 73.0%と最も多く、次いで「生駒市内」が343 件で 22.4%、「自宅（自営業等）」が36 件で 2.4%と続いている。

	(件)	(%)	
1. 自宅（自営業等）	36	2.4	
2. 生駒市内	343	22.4	
3. 生駒市外	1116	73.0	
不明・無回答	33	2.2	
合 計	1528	100.0	

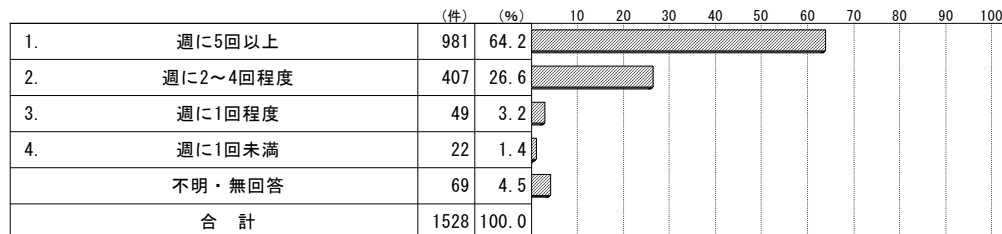
問1① 主な移動手段

- ・ 「鉄道」が723件で47.3%と最も多く、次いで「自動車（自分で運転）」が493件で32.3%、「徒歩」が74件で4.8%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「たけまる号」の1件で0.1%を占め、次いで「タクシー」が2件で0.1%となっている。



問1① 外出頻度

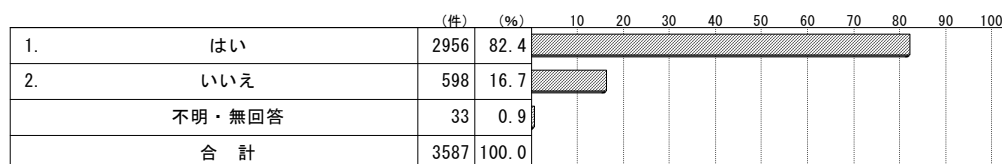
- ・ 「週に5回以上」が981件で64.2%と最も多く、次いで「週に2～4回程度」が407件で26.6%、さらに「週に1回程度」が49件で3.2%と続いている。「週に1回未満」は最も少なく22件で1.4%となっている。



B. 普段の食料品・日用品の買い物

問2 食料品・日用品の買い物の有無

- ・ 「はい」が2,956件で82.4%、「いいえ」が598件で16.7%となっている。



問2 副問 外出しない理由

- ・ 「同居する家族が買物に出かけるから」が510件で85.3%と最も多く、次いで「移動販売や宅配サービスを利用しているから」が36件で6.0%、「その他」が16件で2.7%と続いている。

	(件)	(%)	
1. 同居する家族が買物に出かけるから	510	85.3	
2. 移動販売や宅配サービスを利用しているから	36	6.0	
3. その他	16	2.7	
不明・無回答	36	6.0	
合 計	598	100.0	

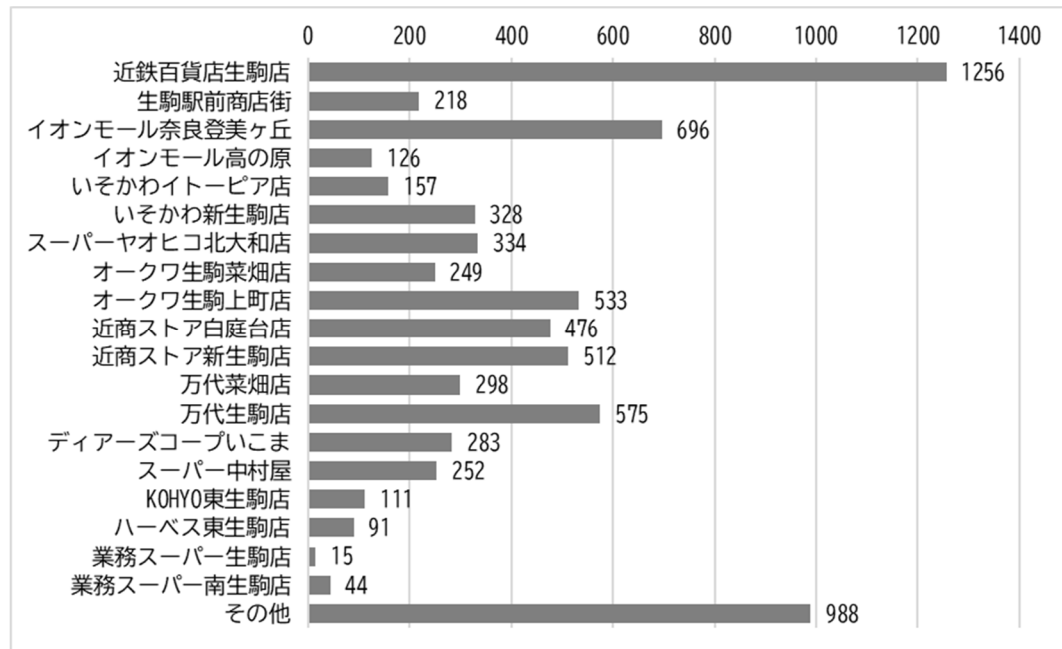
【その他】

- ・ その他の具体的な理由は、「外出するのが難しいから」「同居していない家族等が買物に出かけるから」等が多くなっている。

分類	その他の記載内容
外出するのが難しい	・ 一人で外出するのが難しい。(5件) ・ 体調不良(または病気)のため。(4件) ・ 特別養護老人ホームに入所している。
同居していない家族等が買い物に出かける	・ 近所に住む親族がしてくれる。(4件) ・ 家政婦に依頼する。
その他	・ 普段は別の土地で下宿暮らしのため。

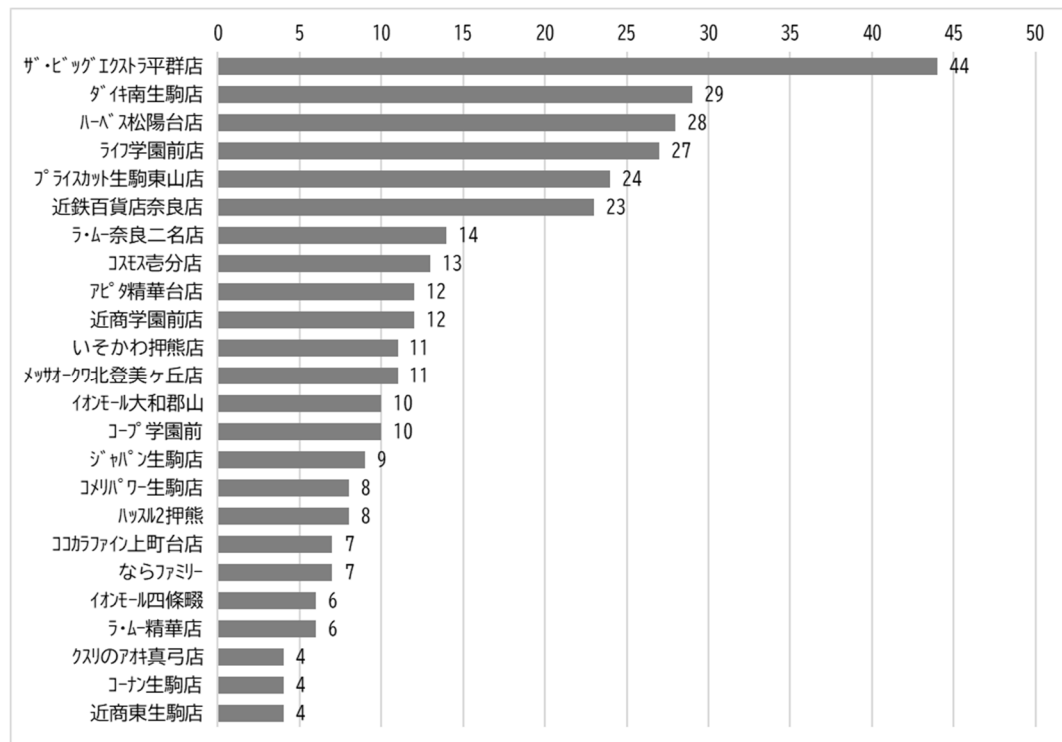
問2 主な行き先

- ・ 「近鉄百貨店生駒店」が1,256件で最も多く、次いで「その他」が988件、さらに「イオンモール奈良登美ヶ丘」が696件と続いている。



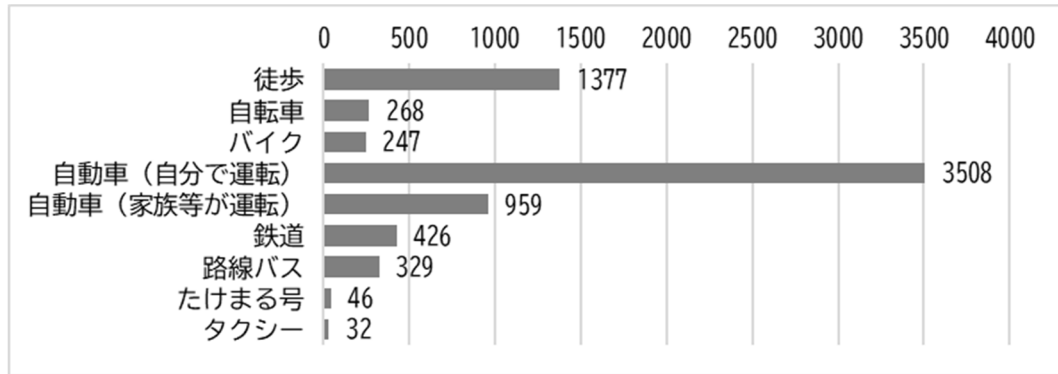
【その他】

- ・ その他の具体的な行き先は、「ザ・ビッグエクストラ平群店（平群町）」「ダイキ南生駒店」「ハーベス松陽台店（奈良市）」等が多くなっている。



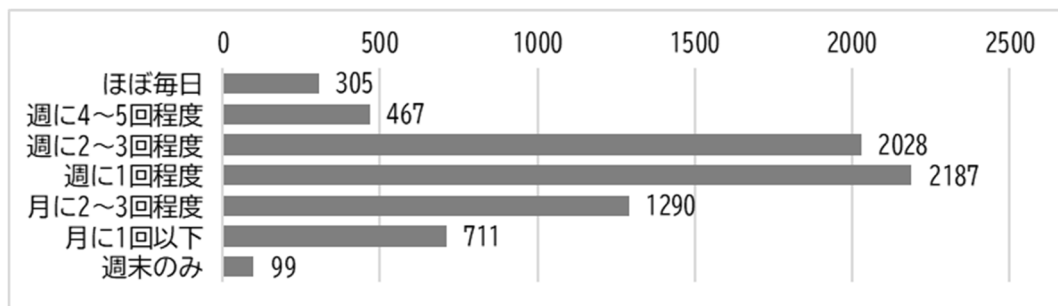
問2 主な移動手段

- ・ 「自動車（自分で運転）」が3,508件で最も多く、次いで「徒歩」が1,377件、「自動車（家族等が運転）」が959件と続いている。逆に最も少ない項目は「タクシー」の32件で、次いで「たけまる号」が46件となっている。



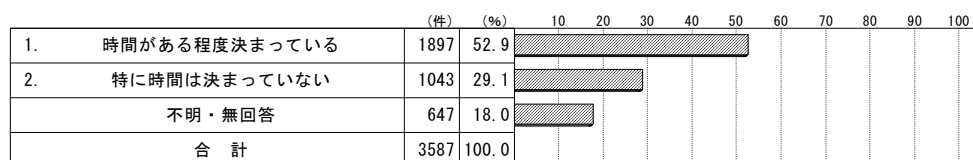
問2 外出頻度

- ・ 「週に1回程度」が2,187件で最も多く、次いで「週に2～3回程度」が2,028件、「月に2～3回程度」が1,290件と続いている。逆に最も少ない項目は「週末のみ」の99件で、次いで「ほぼ毎日」が305件となっている。



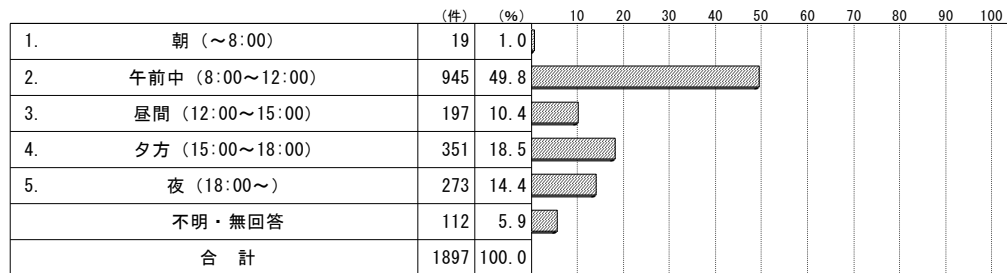
問3(1) よく行く店に普段到着している時間帯

- ・ 「時間がある程度決まっている」が1,897件で52.9%、「特に時間は決まっていない」が1,043件で29.1%となっている。



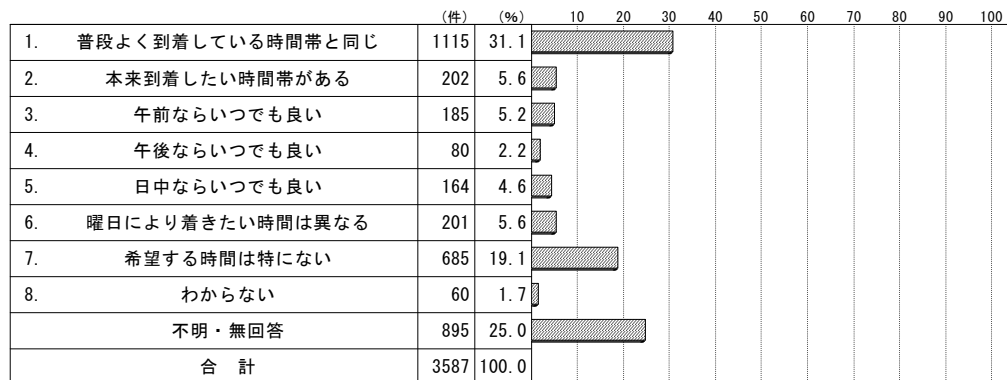
問3(1) よく行く店に普段到着している時間帯

- ・ 「午前中(8:00~12:00)」が945件で49.8%と最も多く、次いで「夕方(15:00~18:00)」が351件で18.5%、さらに「夜(18:00~)」が273件で14.4%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「朝(～8:00)」の19件であり1.0%となっている。



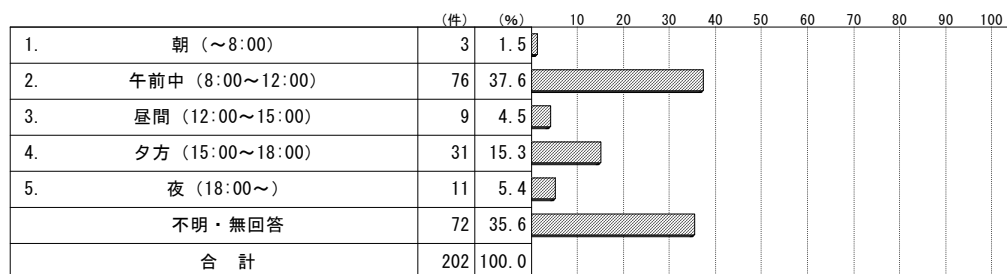
問3(2) よく行く店に本来到着したい時間帯

- ・ 「普段よく到着している時間帯と同じ」が1,115件で31.1%と最も多く、次いで「希望する時間は特にない」が685件で19.1%、「本来到着したい時間帯がある」が202件で5.6%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「わからない」の60件で1.7%を占め、次いで「午後ならいつでも良い」が80件で2.2%となっている。



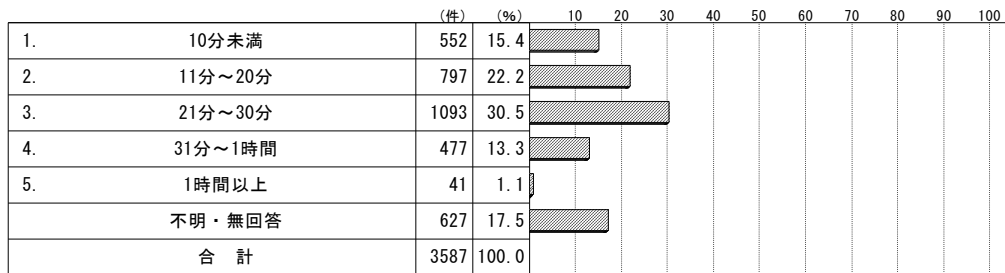
問3(2) よく行く店に本来到着したい時間帯

- ・ 「午前中(8:00~12:00)」が76件で37.6%と最も多く、次いで「夕方(15:00~18:00)」が31件で15.3%、さらに「夜(18:00~)」が11件で5.4%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「朝(～8:00)」の3件であり1.5%となっている。



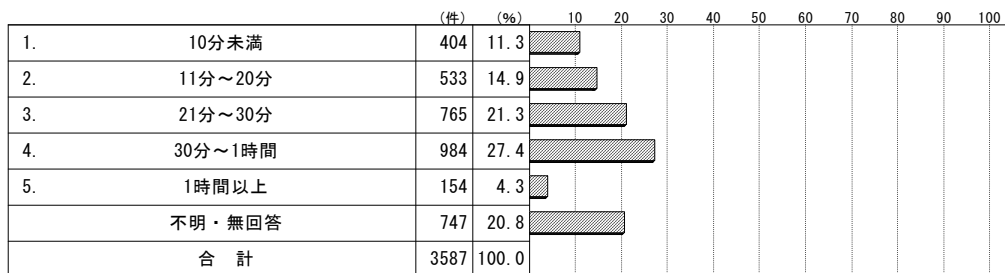
問4 よく行く店で買物をするのに少なくとも必要な時間

- ・ 「21分～30分」が1,093件で30.5%と最も多く、次いで「11分～20分」が797件で22.2%、さらに「10分未満」が552件で15.4%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「1時間以上」の41件であり1.1%となっている。



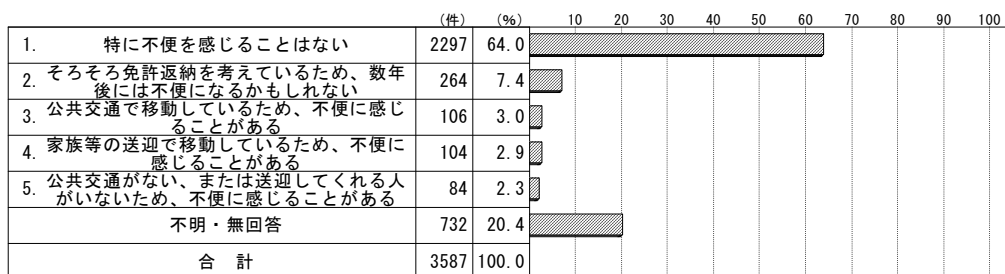
問4 よく行く店で買物をするのに落ち着いて買物ができる時間

- ・ 「30分～1時間」が984件で27.4%と最も多く、次いで「21分～30分」が765件で21.3%、さらに「11分～20分」が533件で14.9%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「1時間以上」の154件であり4.3%となっている。



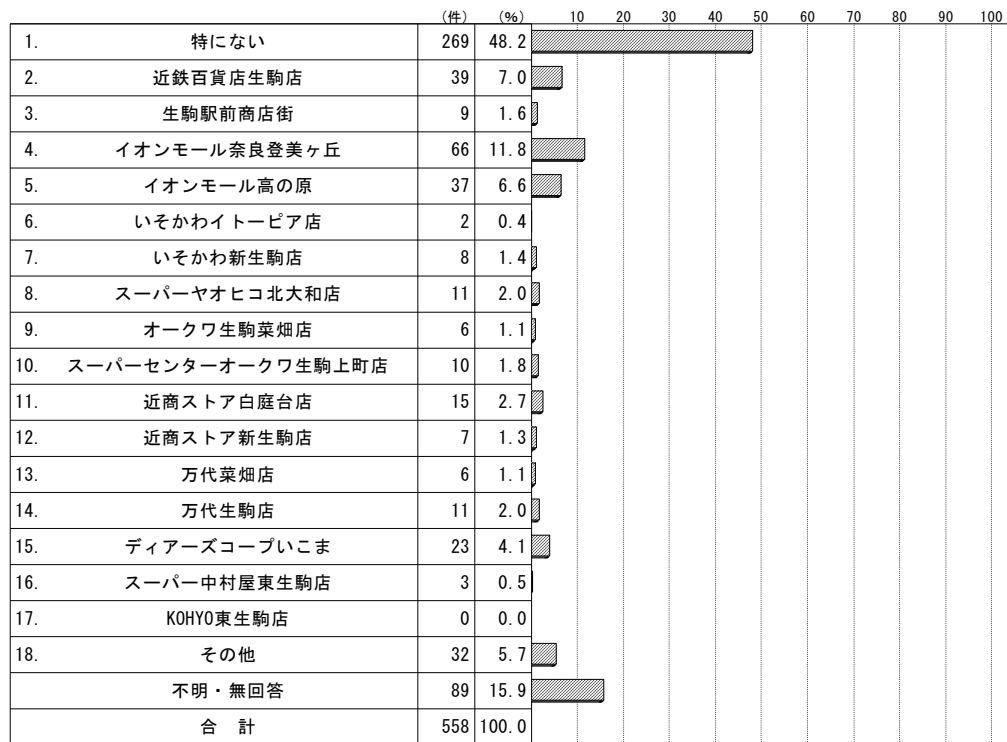
問5 よく行く店までの移動手段で不便を感じること

- ・ 「特に不便を感じることはない」が2,297件で64.0%と最も多く、次いで「そろそろ免許返納を考えているため、数年後には不便になるかもしれない」が264件で7.4%、さらに「公共交通で移動しているため、不便に感じることもある」が106件で3.0%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「公共交通がない、または送迎してくれる人がいないため、不便に感じることもある」の84件であり2.3%となっている。



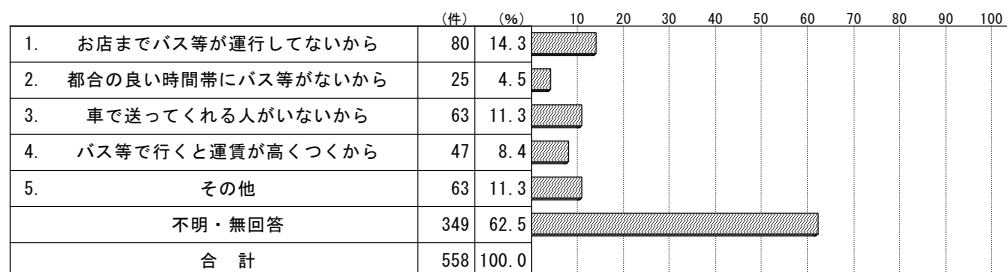
問6 本当は行きたいけれど行くことができない店

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「特にない」が269件で48.2%と最も多く、次いで「イオンモール奈良登美ヶ丘」が66件で11.8%、さらに「近鉄百貨店生駒店」が39件で7.0%と続いている。



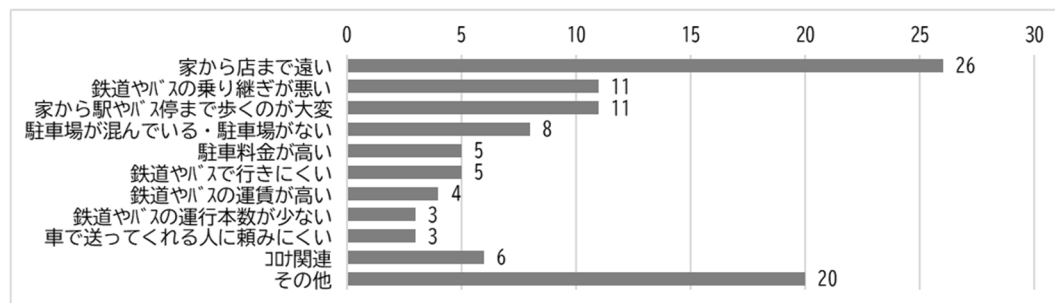
問6 店に行くことができない理由

- ・ 「お店までバス等が運行してないから」が80件で14.3%と最も多く、次いで「車で送ってくれる人がいないから」「その他」が63件の11.3%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「都合の良い時間帯にバス等がないから」の25件であり4.5%となっている。



【その他】

- ・ その他の具体的な理由は、「家から店までが遠いから」「鉄道やバスの乗り継ぎが悪いから」「家から駅やバス停まで歩くのが大変だから」等が多くなっている。



C. 定期的な通院

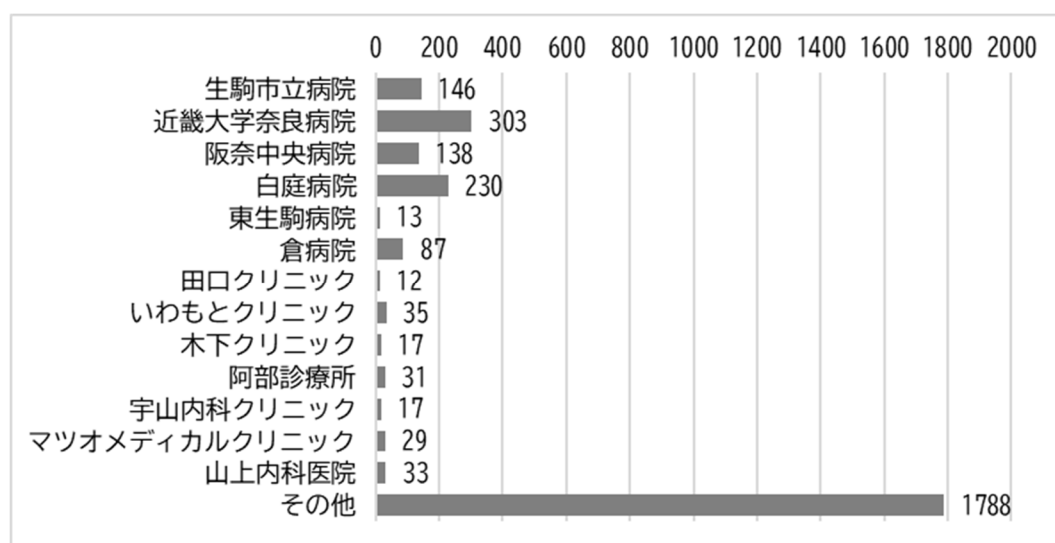
問7 通院の有無

- ・ 「はい」が2,127件で59.3%、「いいえ」が1,399件で39.0%となっている。

		(件)	(%)		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
1.	はい	2127	59.3											
2.	いいえ	1399	39.0											
	不明・無回答	61	1.7											
	合 計	3587	100.0											

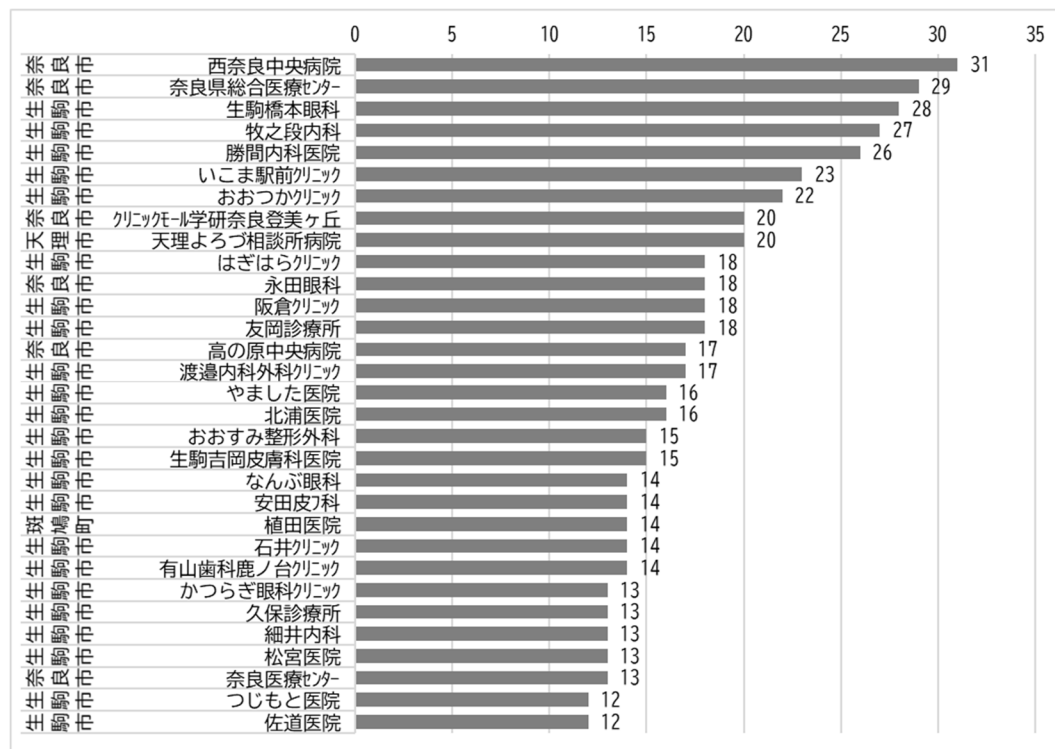
問7 主な行き先

- ・ 「その他」が1,788件で最も多く、次いで「近畿大学奈良病院」が303件、「白庭病院」が230件と続いている。



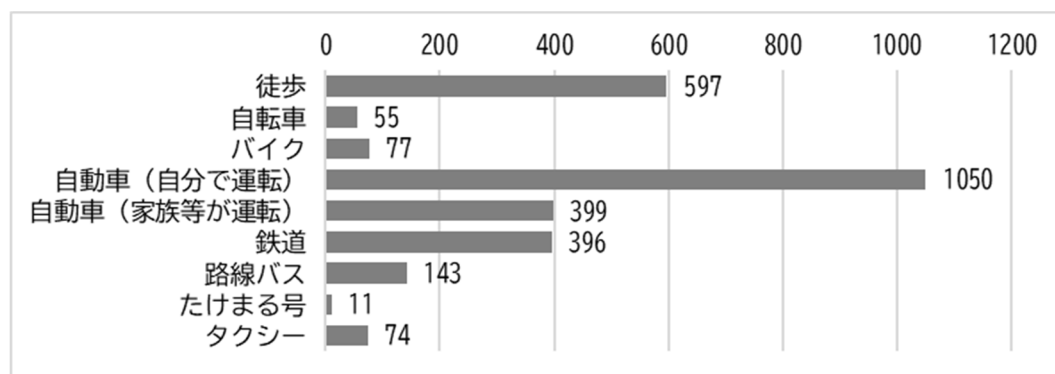
【その他】

- ・ その他の具体的な行き先は、「西奈良中央病院（奈良市）」「奈良県総合医療センター（奈良市）」「生駒橋本眼科」等が多くなっている。



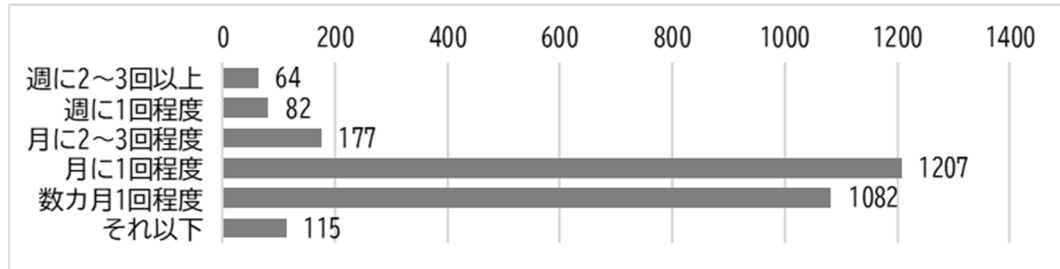
問7 主な移動手段

- ・ 「自動車（自分で運転）」が1,050件で最も多く、次いで「徒歩」が597件、「自動車（家族等が運転）」が399件と続いている。逆に最も少ない項目は「たけまる号」の11件で、次いで「自転車」が55件となっている。



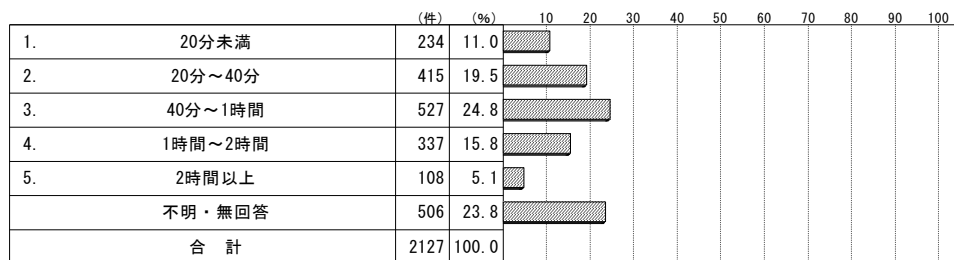
問7 外出頻度

- ・ 「月に1回程度」が1,207件で最も多く、次いで「数カ月1回程度」が1,082件、「月に2～3回程度」が177件と続いている。逆に最も少ない項目は「週に2～3回以上」の64件で、次いで「週に1回程度」が82件となっている。



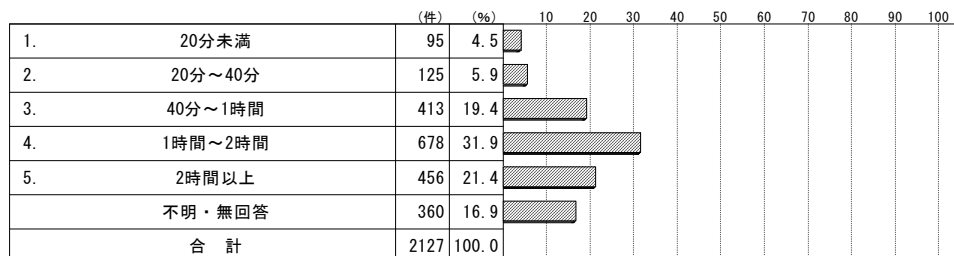
問8 よく利用する医療機関で診療を受けるのに必要な時間（早いとき）

- ・ 「40分～1時間」が527件で24.8%と最も多く、次いで「20分～40分」が415件で19.5%、さらに「1時間～2時間」が337件で15.8%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「2時間以上」の108件であり5.1%となっている。



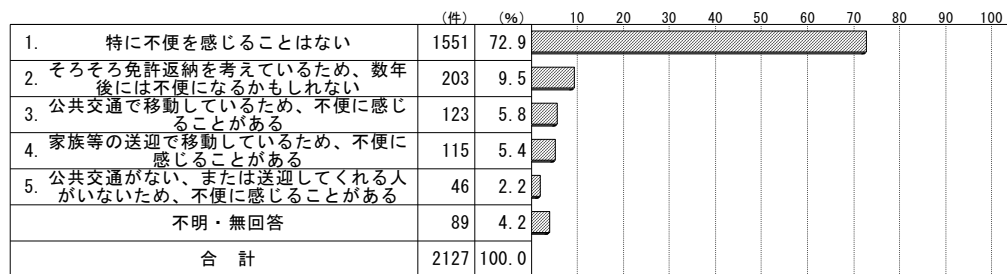
問8 よく利用する医療機関で診療を受けるのに必要な時間（長いとき）

- ・ 「1時間～2時間」が678件で31.9%と最も多く、次いで「2時間以上」が456件で21.4%、さらに「40分～1時間」が413件で19.4%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「20分未満」の95件であり4.5%となっている。



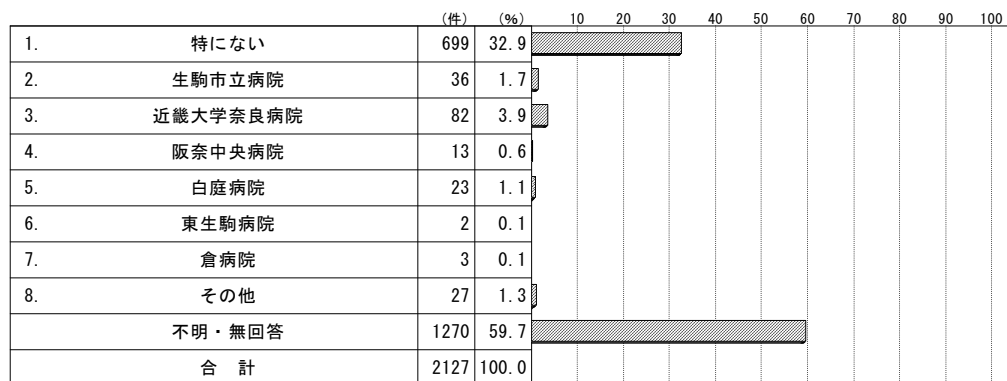
問9 医療機関までの移動手段で不便を感じる事

- ・ 「特に不便を感じることはない」が1,551件で72.9%と最も多く、次いで「そろそろ免許返納を考えているため、数年後には不便になるかもしれない」が203件で9.5%、さらに「公共交通で移動しているため、不便に感じることがある」が123件で5.8%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「公共交通がない、または送迎してくれる人がいないため、不便に感じることがある」の46件であり2.2%となっている。



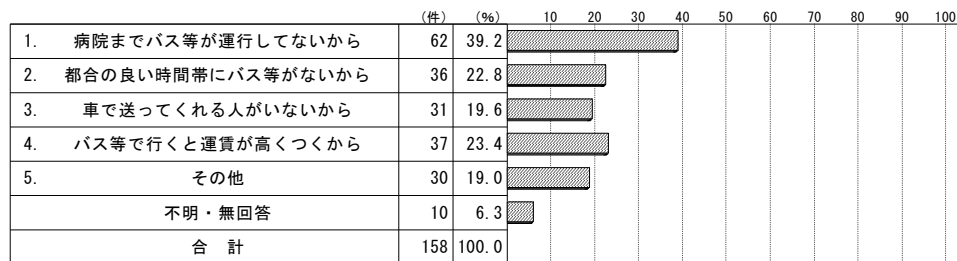
問10 本当は通院したいけれど通院しにくい医療機関

- ・ 「特にない」が699件で32.9%と最も多く、次いで「近畿大学奈良病院」が82件で3.9%、「生駒市立病院」が36件で1.7%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「東生駒病院」の2件で0.1%を占め、次いで「倉病院」が3件で0.1%となっている。



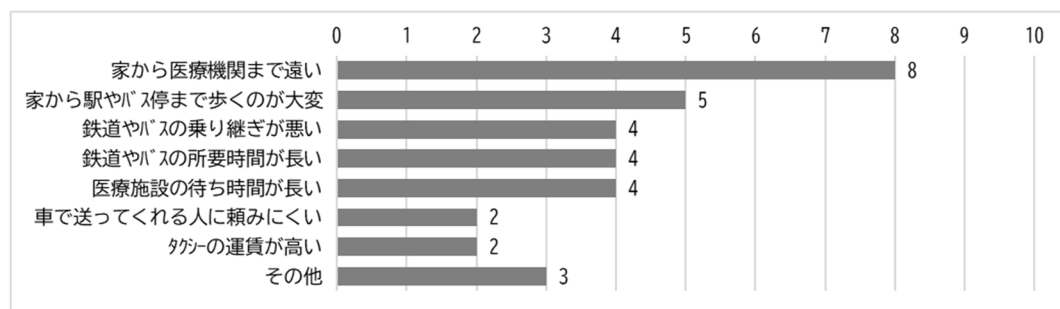
問 10 医療機関に行くことが不便な理由

- ・ 「病院までバス等が運行してないから」が62件で39.2%と最も多く、次いで「バス等で行くと運賃が高くつくから」が37件の23.4%、さらに「都合の良い時間帯にバス等がないから」が36件の22.8%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「その他」の30件であり19.0%となっている。



【その他】

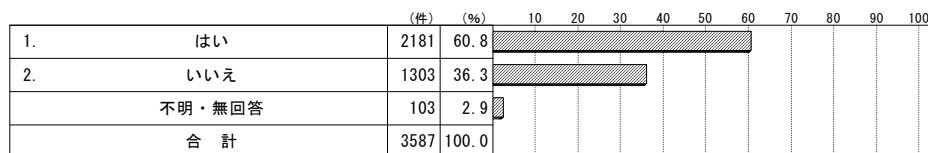
- ・ その他の具体的な理由は、「家から医療機関までが遠いから」「家から駅やバス停まで歩くのが大変だから」等が多くなっている。



D. 公共施設利用やその他の外出

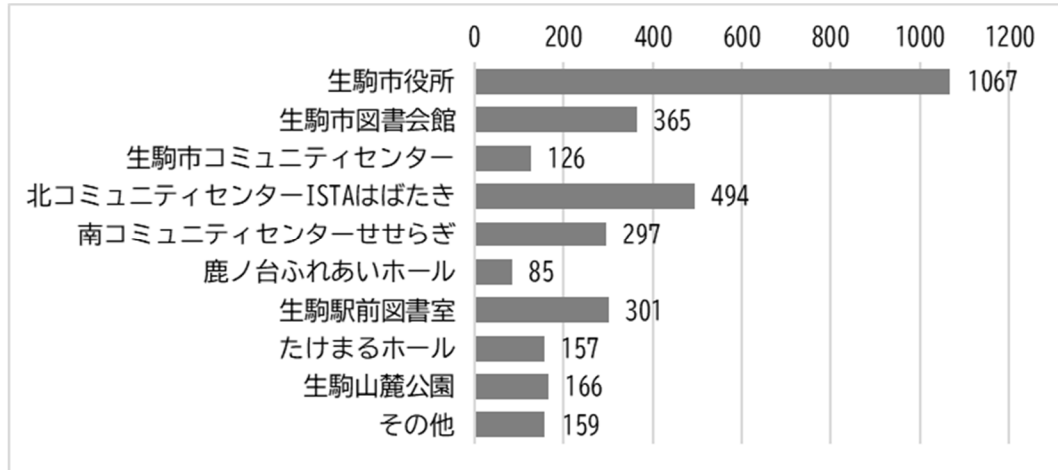
問 11 公共施設の利用の有無

- ・ 「はい」が2,181件で60.8%、「いいえ」が1,303件で36.3%となっている。



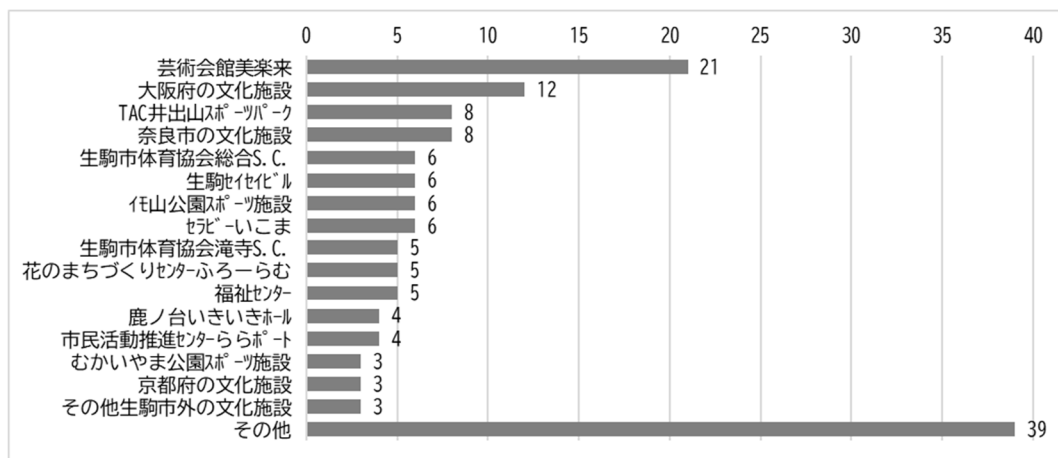
問 11 主な行き先

- ・ 「生駒市役所」が1,067件で最も多く、次いで「北コミュニティセンターISTA はばたき」が494件、「生駒市図書館」が365件続いている。



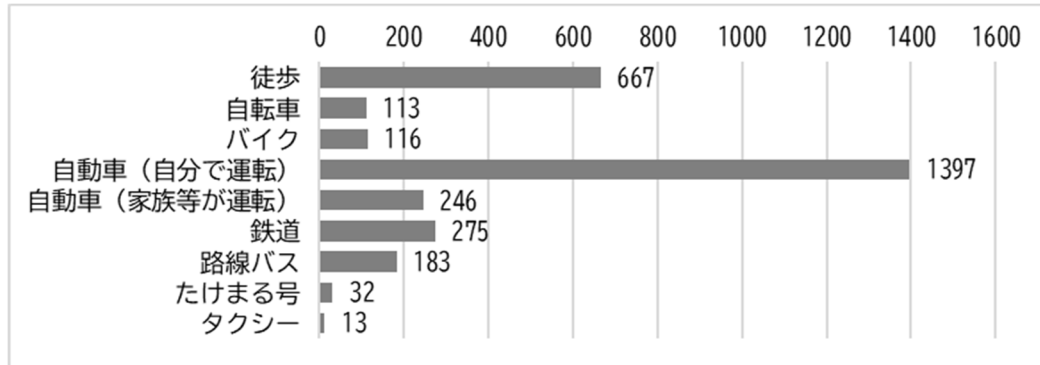
【その他】

- ・ その他の具体的な行き先は、「芸術会館美楽来」「大阪府の文化施設」「TAC 井出山スポーツパーク」「奈良市の文化施設」等が多くなっている。



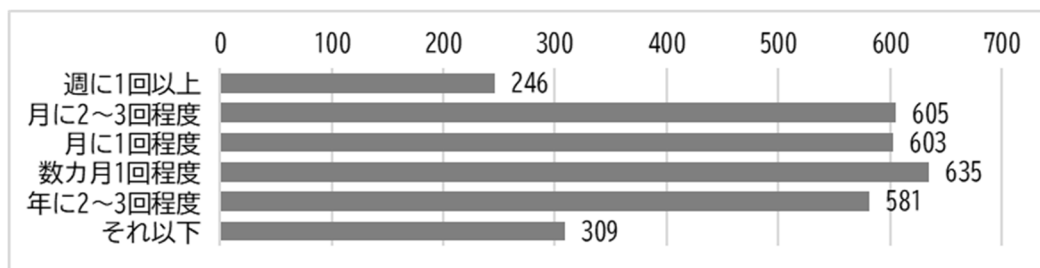
問 11 主な移動手段

- ・ 「自動車（自分で運転）」が1,397件で最も多く、次いで「徒歩」が667件、「鉄道」が275件と続いている。逆に最も少ない項目は「タクシー」の13件で、次いで「たけまる号」が32件となっている。



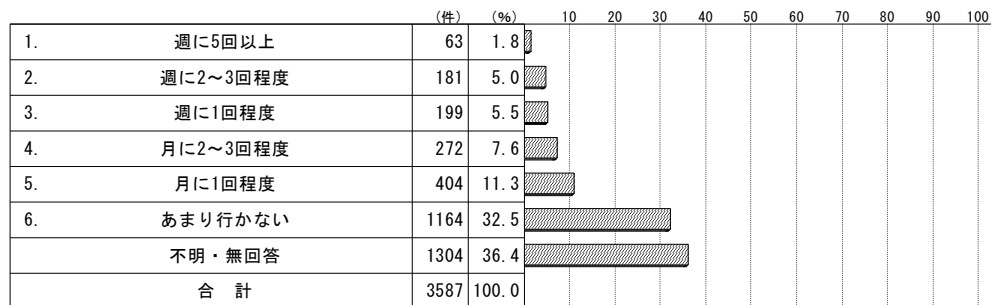
問 11 外出頻度

- ・ 「数カ月1回程度」が635件で最も多く、次いで「月に2～3回程度」が605件、「月に1回程度」が603件と続いている。逆に最も少ない項目は「週に1回以上」の246件で、次いで「それ以下」が309件となっている。



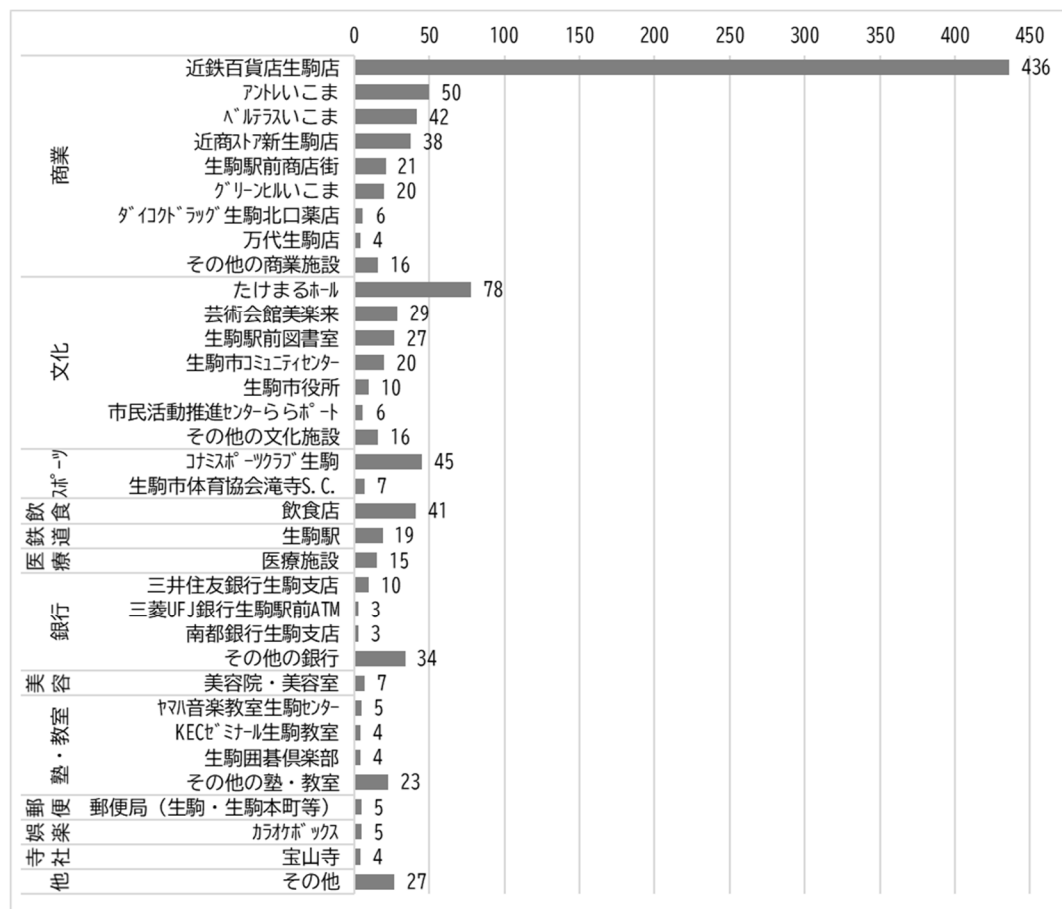
問 12 生駒駅周辺への来訪頻度（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「あまり行かない」が1,164件で32.5%と最も多く、次いで「月に1回程度」が404件で11.3%、「月に2～3回程度」が272件で7.6%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に5回以上」の63件で1.8%を占め、次いで「週に2～3回程度」が181件で5.0%となっている。



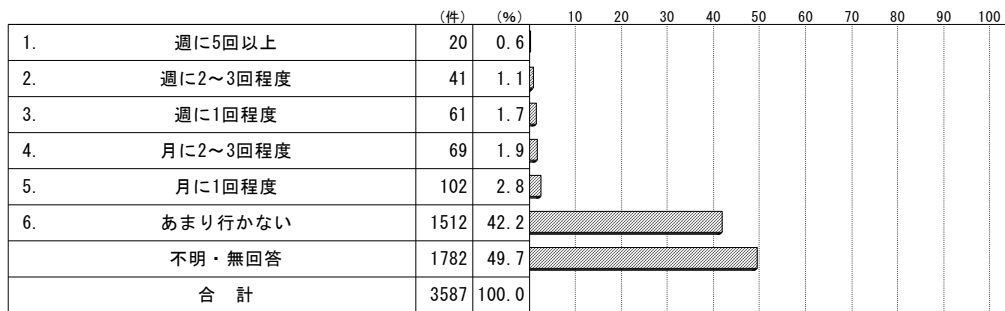
問 12 生駒駅周辺への主な行き先（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「近鉄百貨店生駒店」が436件で39.0%と最も多く、次いで「たけまるホール」が78件で7.0%、「アントレイこま」が50件で4.5%と続いている。



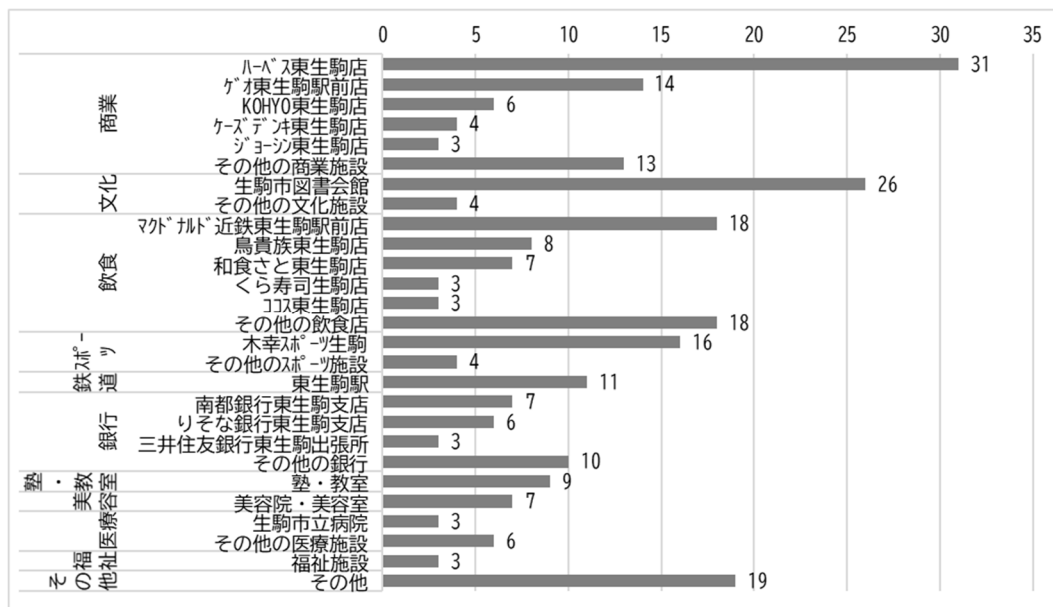
問 12 東生駒駅周辺への来訪頻度（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「あまり行かない」が1,512件で42.2%と最も多く、次いで「月に1回程度」が102件で2.8%、「月に2～3回程度」が69件で1.9%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に5回以上」の20件で0.6%を占め、次いで「週に2～3回程度」が41件で1.1%となっている。



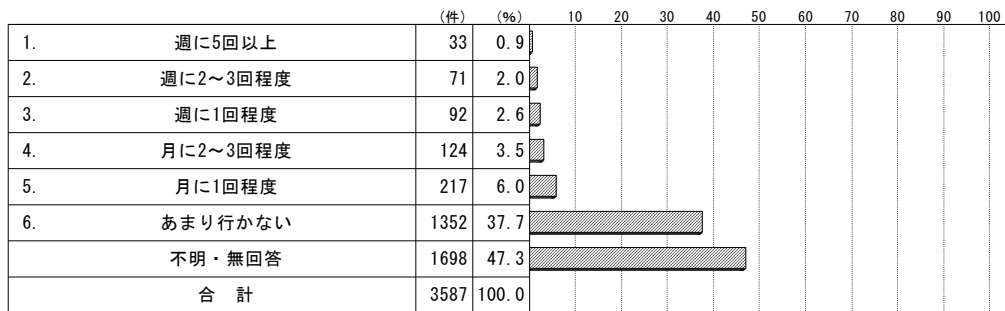
問 12 東生駒駅周辺への主な行き先（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「ハーベス東生駒店」が31件で10.6%と最も多く、次いで「生駒市図書館」が26件で8.9%、「マクドナルド近鉄東生駒駅前店」が18件で6.1%と続いている。



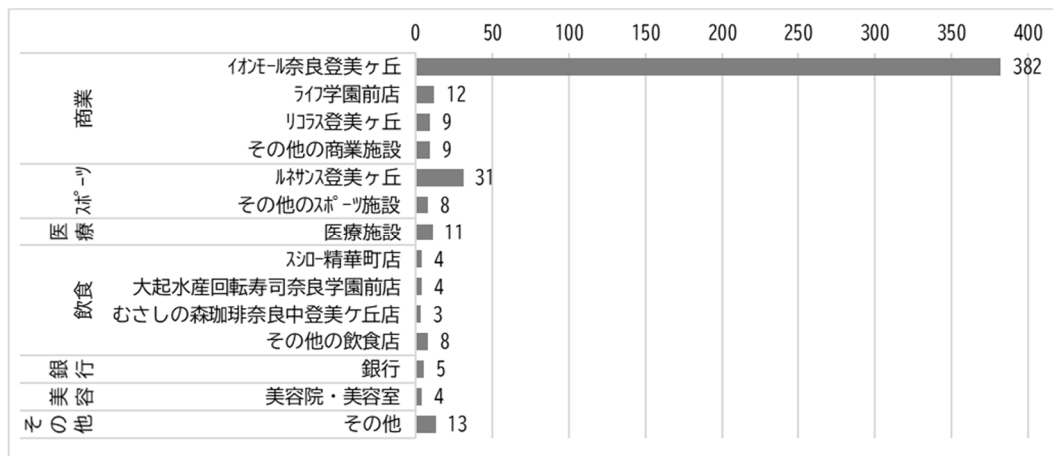
問 12 学研奈良登美ヶ丘駅周辺への来訪頻度（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「あまり行かない」が1,352件で37.7%と最も多く、次いで「月に1回程度」が217件で6.0%、「月に2～3回程度」が124件で3.5%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に5回以上」の33件で0.9%を占め、次いで「週に2～3回程度」が71件で2.0%となっている。



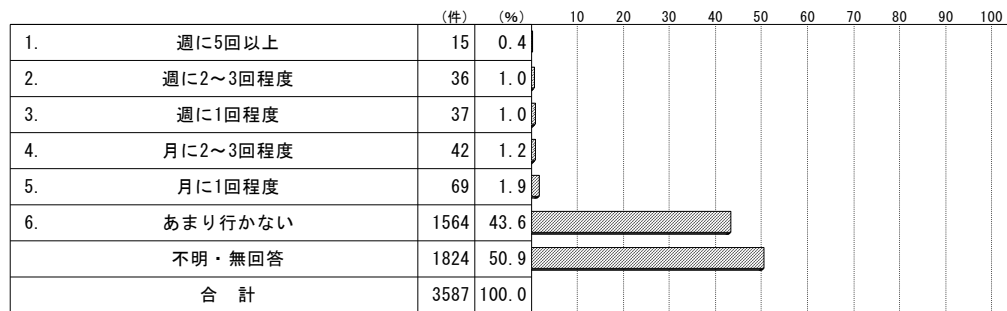
問 12 学研奈良登美ヶ丘駅周辺への主な行き先（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「イオンモール奈良登美ヶ丘」が382件で71.1%と最も多く、次いで「ルネサンス登美ヶ丘」が26件で4.8%、「ライフ学園前」が12件で2.2%と続いている。



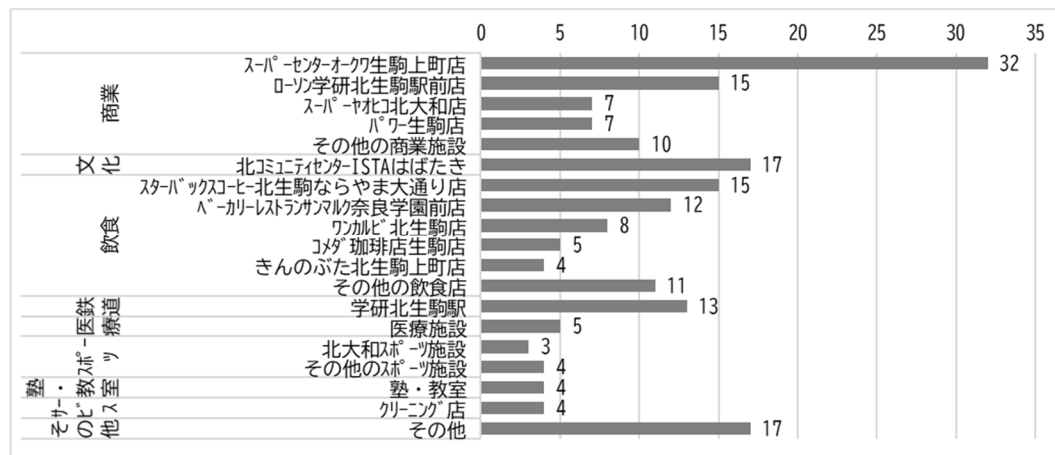
問 12 学研北生駒駅周辺への来訪頻度（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「あまり行かない」が1,564件で43.6%と最も多く、次いで「月に1回程度」が69件で1.9%、「月に2～3回程度」が42件で1.2%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に5回以上」の15件で0.4%を占め、次いで「週に2～3回程度」が36件で1.0%となっている。



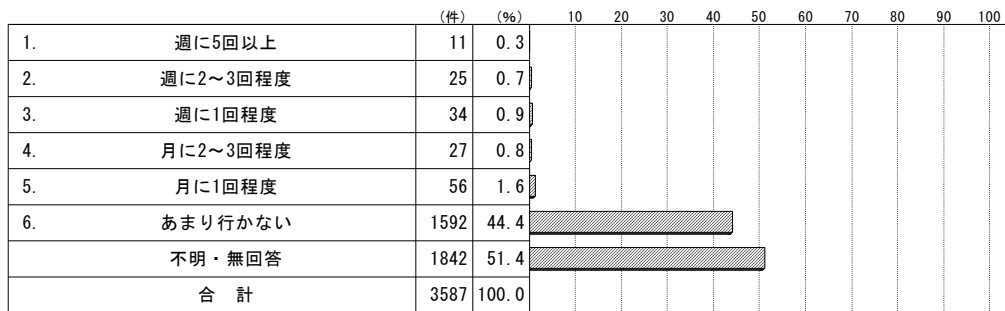
問 12 学研北生駒駅周辺への主な行き先（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「スーパーセンターオークワ生駒上町店」が32件で16.1%と最も多く、次いで「北コミュニティセンターISTAはばたき」が17件で8.5%、「ローソン学研北生駒駅前店」「スターバックスコーヒー北生駒ならやま大通り店」が15件で7.5%と続いている。



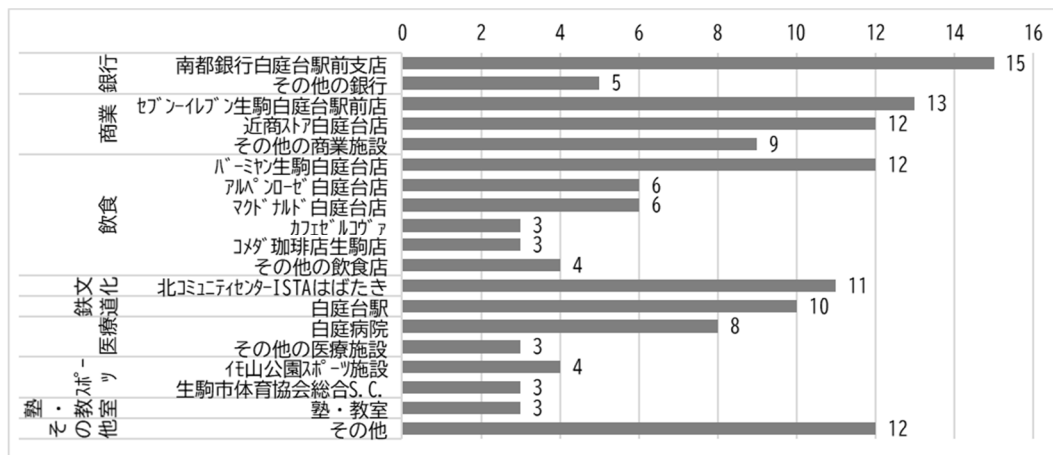
問 12 白庭台駅周辺への来訪頻度（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「あまり行かない」が1,592件で44.4%と最も多く、次いで「月に1回程度」が56件で1.6%、「週に1回程度」が34件で0.9%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に5回以上」の11件で0.3%を占め、次いで「週に2～3回程度」が25件で0.7%となっている。



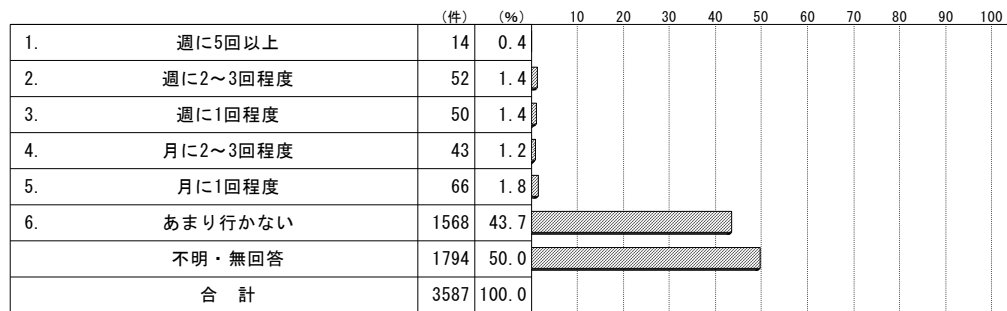
問 12 白庭台駅周辺への主な行き先（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「南都銀行白庭台駅前支店」が15件で9.8%と最も多く、次いで「セブン-イレブン生駒白庭台駅前店」が13件で8.5%、「近商ストア白庭台店」「バーミヤン生駒白庭台店」が12件で7.8%と続いている。



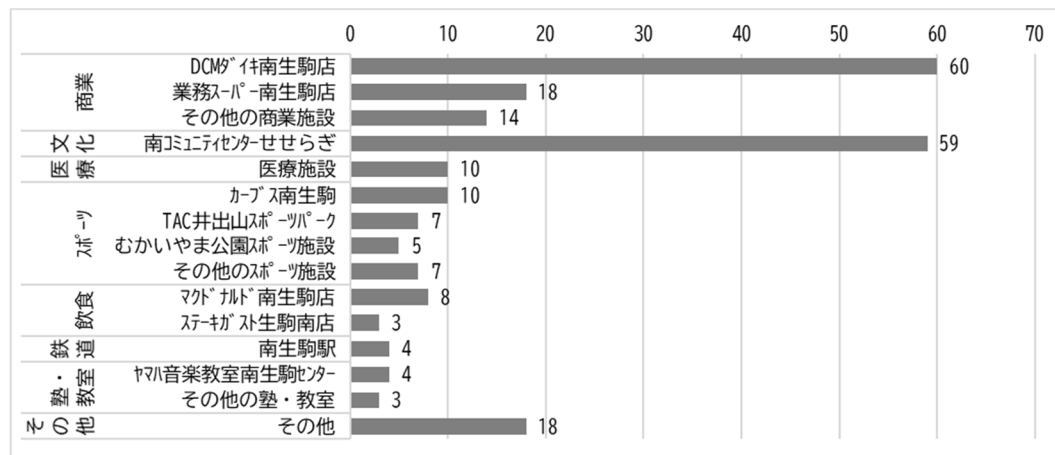
問 12 南生駒駅周辺への来訪頻度（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

- ・ 「あまり行かない」が1,568件で43.7%と最も多く、次いで「月に1回程度」が66件で1.8%、「週に2～3回程度」が52件で1.4%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に5回以上」の14件で0.4%を占め、次いで「月に2～3回程度」が43件で1.2%となっている。



問 12 南生駒駅周辺への主な行き先（趣味・習い事や食事、レジャーなど）

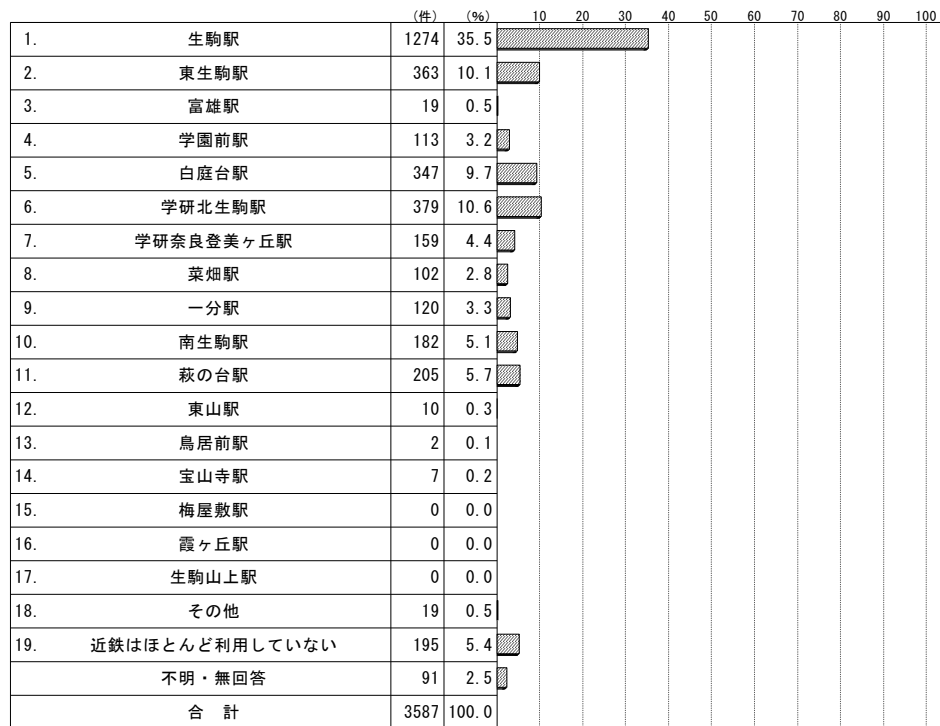
- ・ 「DCM ダイキ南生駒店」が60件で26.7%と最も多く、次いで「南コミュニティセンターせせらぎ」が59件で26.2%、「業務スーパー南生駒店」が18件で8.0%と続いている。



E. お住まい周辺の公共交通

問 13 最もよく利用する近鉄の駅名

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「生駒駅」が1,274件で35.5%と最も多く、次いで「学研北生駒駅」が379件で10.6%、さらに「東生駒駅」が363件で10.1%と続いている。

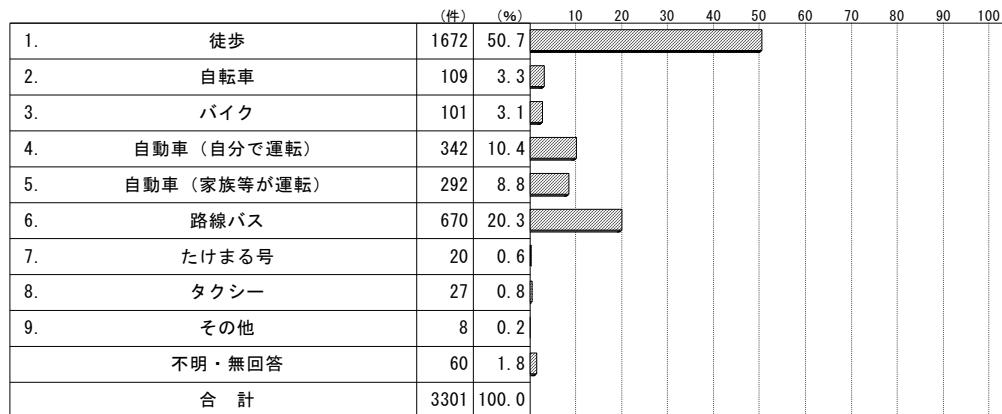


【その他】

- ・ 「高の原駅」(5件)
- ・ 「王寺駅」(4件)
- ・ 「大阪難波駅」(3件)
- ・ 「大和西大寺駅」「新祝園駅」「平群駅」(2件)
- ・ 「大阪上本町駅」「布施駅」「長田駅」(1件)

問 13 最もよく利用する近鉄の駅までの移動手段

- ・ 「徒歩」が1672件で 50.7%と最も多く、次いで「路線バス」が670件で 20.3%、「自動車（自分で運転）」が342件で 10.4%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「その他」の8件で 0.2%を占め、次いで「たけまる号」が20件で 0.6%となっている。

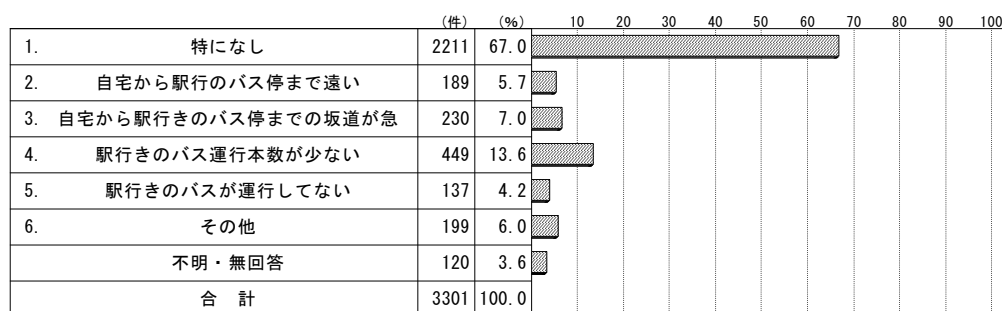


【その他】

- ・ 「電動カート」

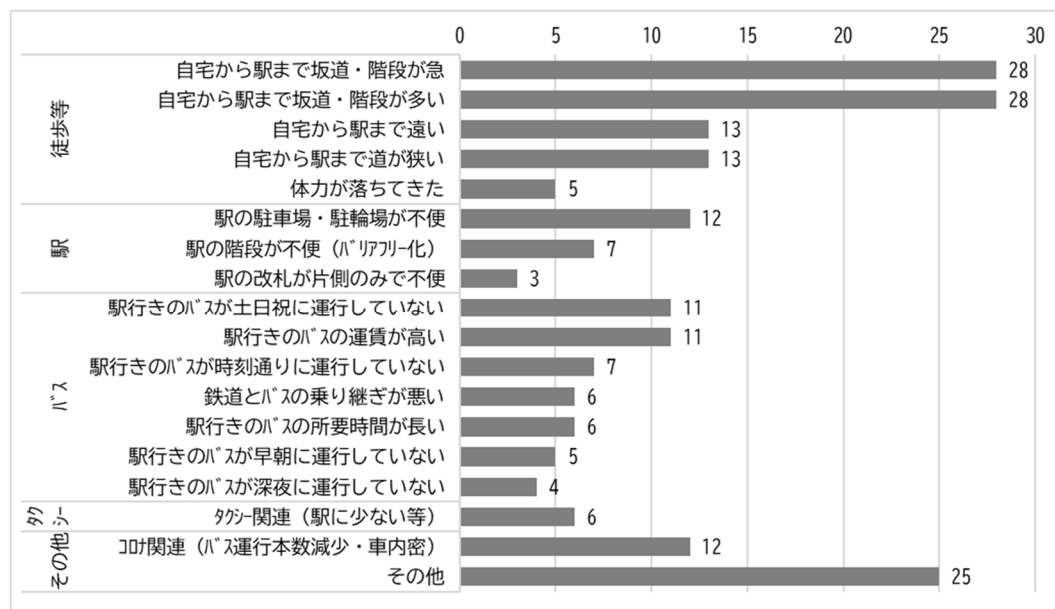
問 14 近鉄の駅への移動で不便と感じる点

- ・ 「特になし」が2,211件で 67.0%と最も多く、次いで「駅行きのバス運行本数が少ない」が449件で 13.6%、「自宅から駅行きのバス停までの坂道が急」が230件で 7.0%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「駅行きのバスが運行してない」の137件で 4.2%を占め、次いで「自宅から駅行きのバス停まで遠い」が189件で 5.7%となっている。



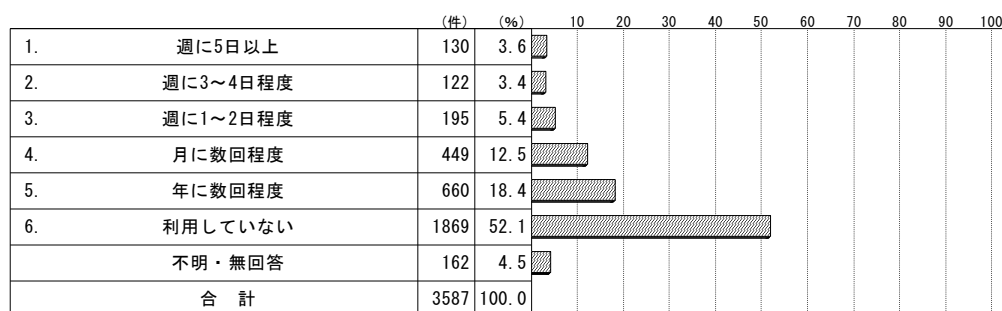
【その他】

- ・ 「その他」の具体的な内容は、「自宅から駅まで坂道・階段が急」「自宅から駅まで坂道・階段が多い」「自宅から駅まで遠い」「自宅から駅まで道が狭い」等が多くなっている。



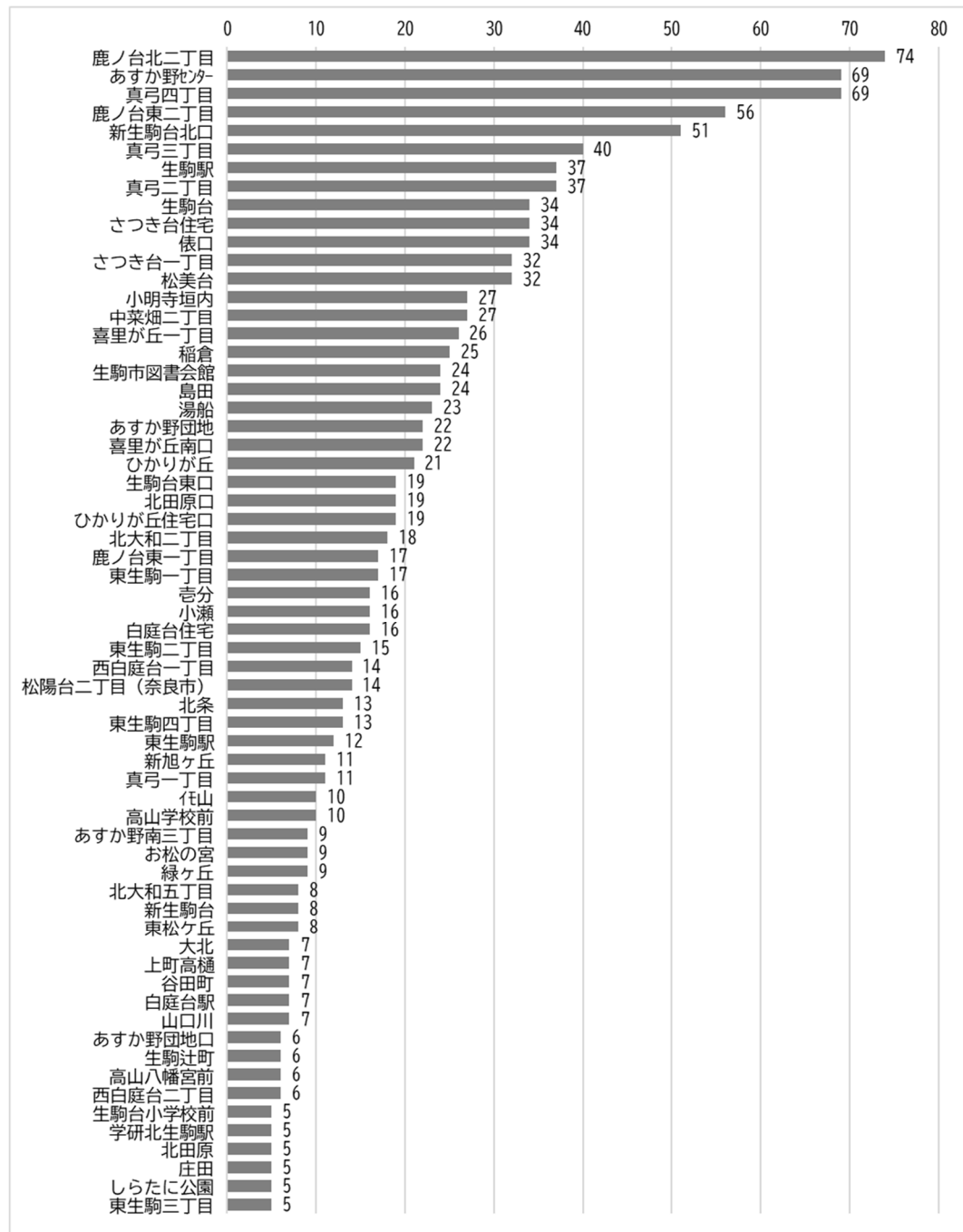
問 15 路線バス（奈良交通）の利用頻度

- ・ 「利用していない」が、1869 件で 52.1%と最も多く、次いで「年に数回程度」が 660 件で 18.4%、「月に数回程度」が 449 件で 12.5%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「週に 3～4 日程度」の 122 件で 3.4%を占め、次いで「週に 5 日以上」が 130 件で 3.6%となっている。



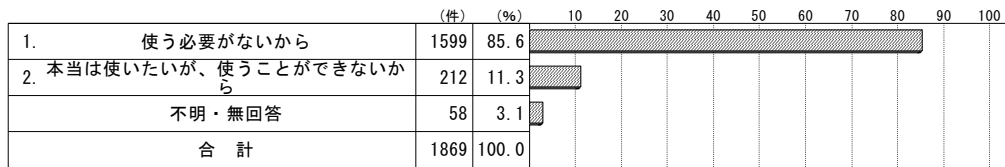
問 15 自宅から最寄りのバス停（奈良交通）（サンプル 5 件以上）

- ・ 比率の高い項目の上位 3 位をみると、まず、「鹿ノ台北二丁目」が 74 件で 4.8%と最も多く、次いで「あすか野センター」「真弓四丁目」が 69 件で 4.4%と続いている。



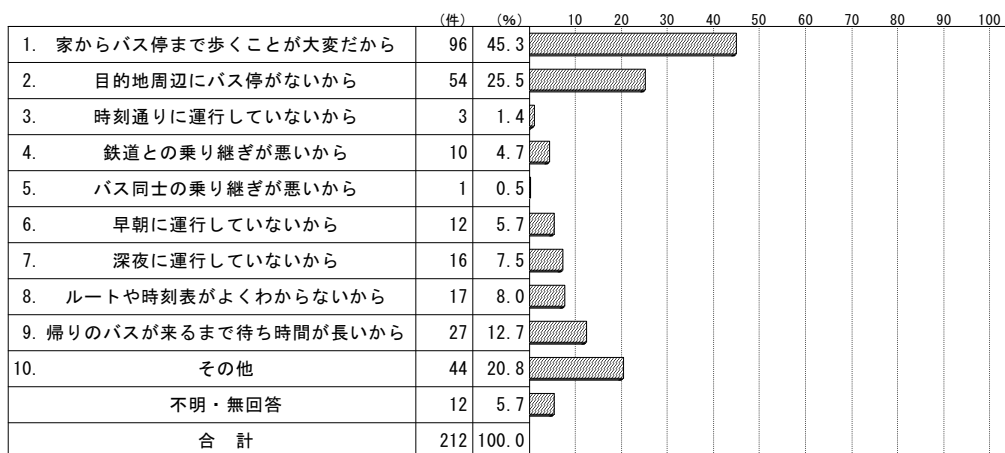
問 16 路線バス（奈良交通）を利用していない理由

- ・ 「使う必要がないから」が1,599件で85.6%、「本当は使いたいけど、使うことができないから」が212件で11.3%となっている。



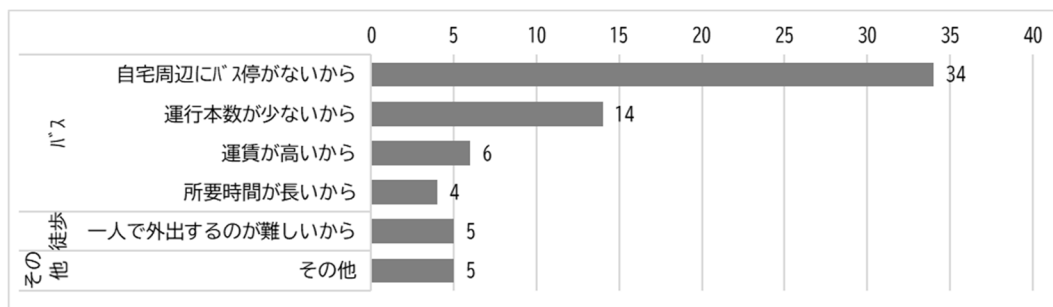
問 17 路線バス（奈良交通）を使うことができない理由

- ・ 「家からバス停まで歩くことが大変だから」が96件で45.3%と最も多く、次いで「目的地周辺にバス停がないから」が54件で25.5%、「その他」が44件で20.8%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「バス同士の乗り継ぎが悪いから」の1件で0.5%を占め、次いで「時刻通りに運行していないから」が3件で1.4%となっている。



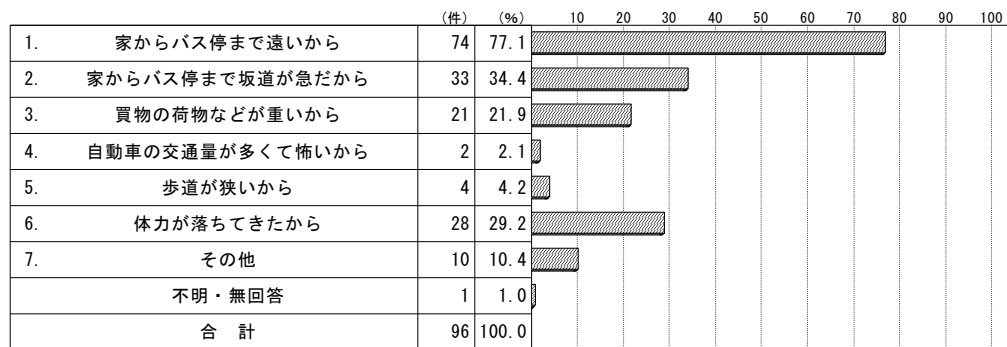
【その他】

- ・ その他の具体的な理由は、「自宅周辺にバス停がないから」「運行本数が少ないから」「運賃が高いから」等が多くなっている。



問 17 副問 バス停まで歩くことが大変な状況

- ・ 「家からバス停まで遠いから」が74件で77.1%と最も多く、次いで「家からバス停まで坂道が急だから」が33件で34.4%、「体力が落ちてきたから」が28件で29.2%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「自動車の交通量が多くて怖いから」の2件で2.1%を占め、次いで「歩道が狭いから」が4件で4.2%となっている。

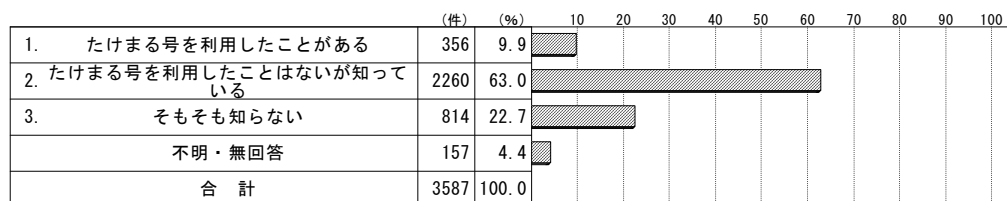


【その他】

- ・ 「一人で歩いて外出するのが難しいから」(8件)

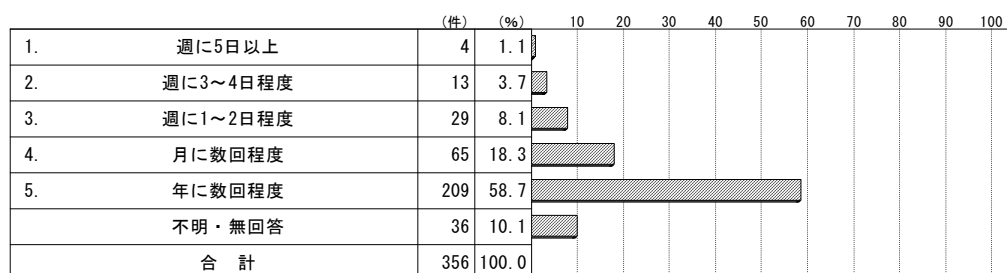
問 18 たけまる号の利用・認知の有無

- ・ 「たけまる号を利用したことはないが知っている」が2,260件で63.0%と最も多く、次いで「そもそも知らない」が814件で22.7%、「たけまる号を利用したことがある」が356件で9.9%と続いている。



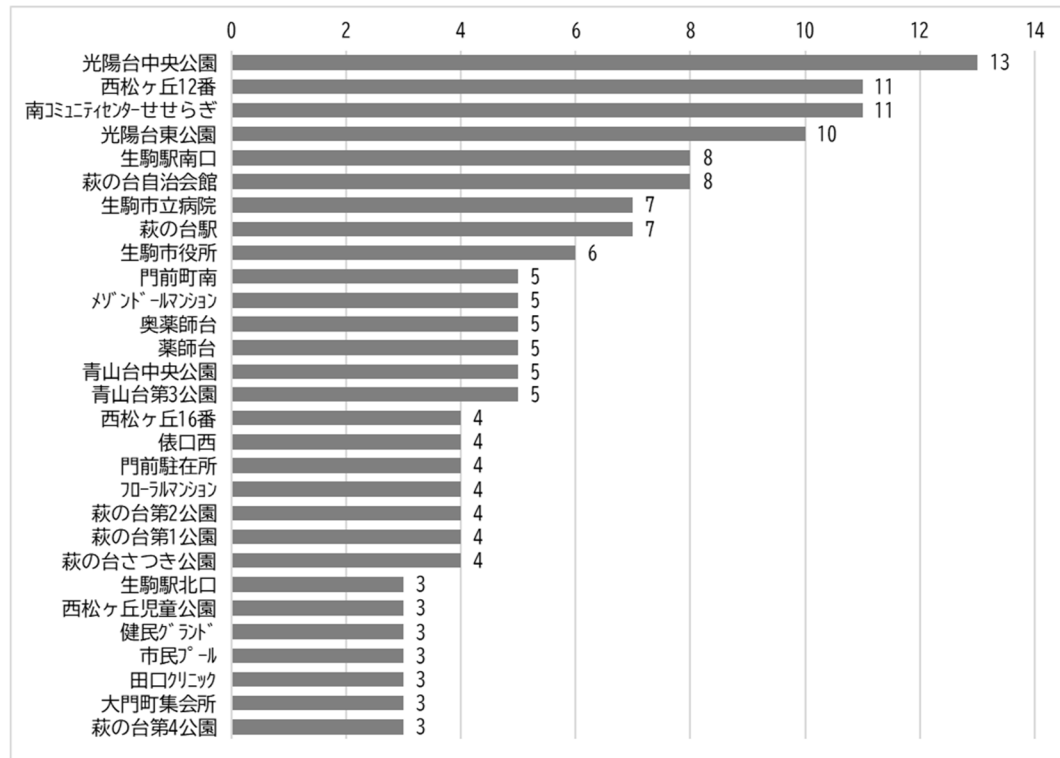
問 18 たけまる号の利用頻度

- ・ 「年に数回程度」が209件で58.7%と最も多く、次いで「月に数回程度」が65件で18.3%、さらに「週に1~2日程度」が29件で8.1%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「週に5日以上」の4件であり1.1%となっている。



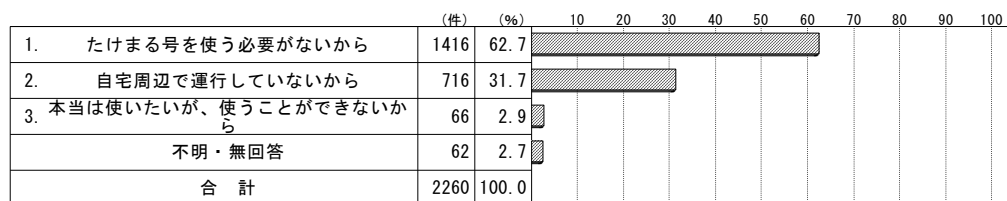
問 18 自宅から最寄りのバス停（たけまる号）

- ・ 比率の高い項目の上位 3 位をみると、まず、「光陽台中央公園」が 13 件で 3.7%と最も多く、次いで「西松ヶ丘 12 番」「南コミュニティセンターせせらぎ」が 11 件で 3.1%と続いている。



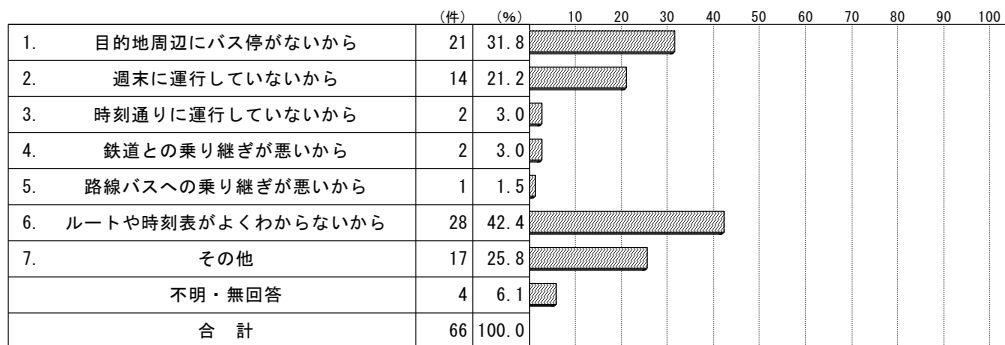
問 19 たけまる号を利用したことがない理由

- ・ 「たけまる号を使う必要がないから」が 1,416 件で 62.7%と最も多く、次いで「自宅周辺で運行していないから」が 716 件で 31.7%、「本当は使いたい、使うことができないから」が 66 件で 2.9%と続いている。



問 20 たけまる号を使うことができない理由

- ・ 「ルートや時刻表がよくわからないから」が28件で42.4%と最も多く、次いで「目的地周辺にバス停がないから」が21件で31.8%、「その他」が17件で25.8%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「路線バスへの乗り継ぎが悪いから」の1件で1.5%を占め、次いで「時刻通りに運行していないから」「鉄道との乗り継ぎが悪いから」が2件で3.0%となっている。

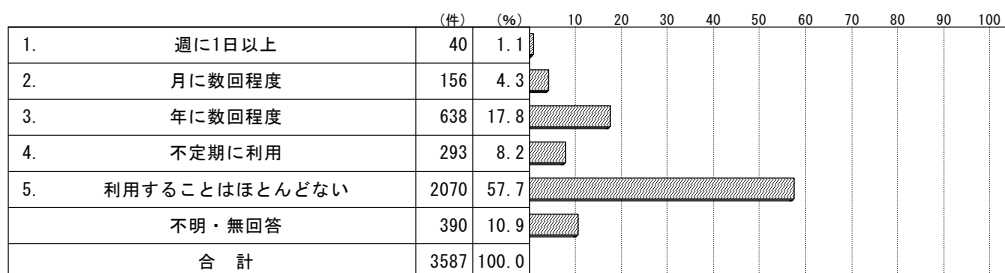


【その他】

- ・ 「運行本数が少ないから」(3件)
- ・ 「ルートや時刻が都合に合わないから」(2件)
- ・ 「所要時間が長いから」「自分が使ってもよいかわからないから」「人数に限りがあり若者が乗れないから」「乗り物に弱いから」

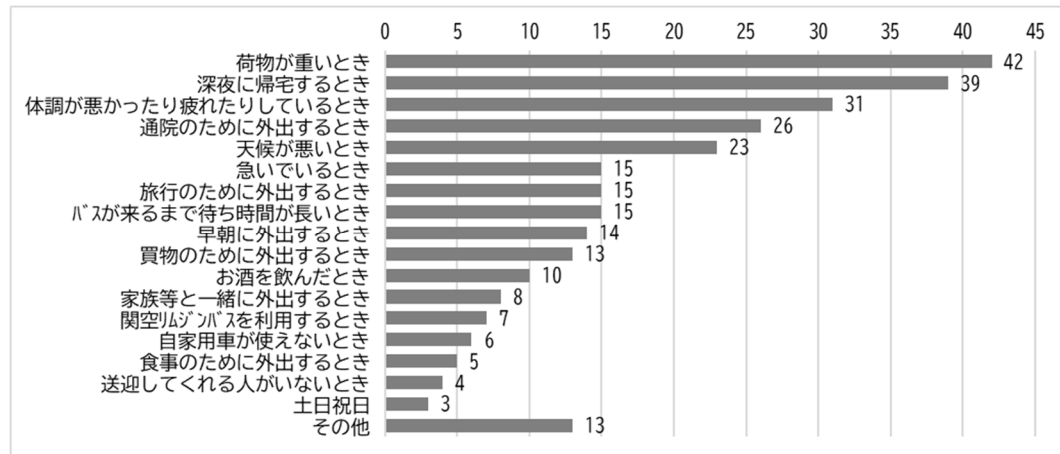
問 21 近鉄・路線バス・たけまる号を利用できない場合のタクシーの利用頻度

- ・ 「利用することはほとんどない」が2,070件で57.7%と最も多く、次いで「年に数回程度」が638件で17.8%、さらに「不定期に利用」が293件で8.2%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「週に1日以上」の40件であり1.1%となっている。



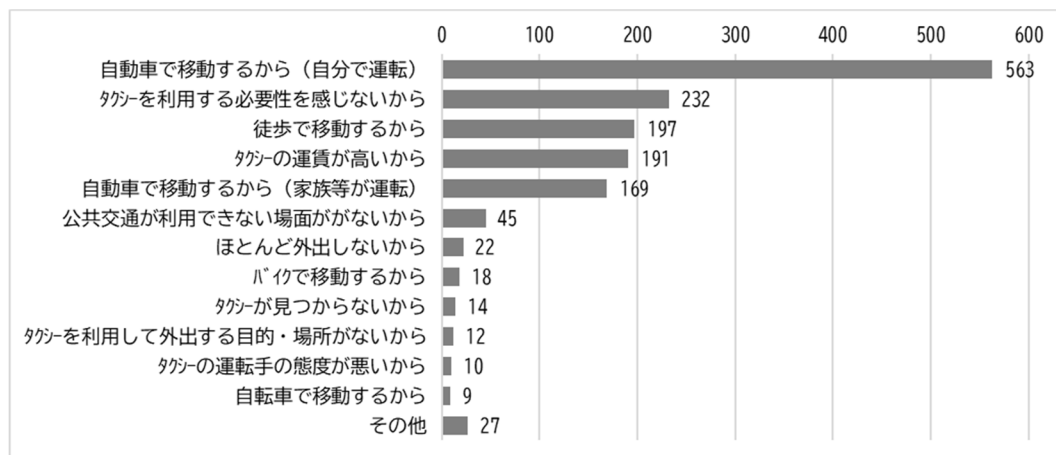
問 21 タクシーを不定期に利用する具体の状況

- ・ 「荷物が重いとき」が 42 件で 14.3%と最も多く、次いで「深夜に帰宅するとき」が 39 件で 13.3%、「体調が悪かったり疲れたりしているとき」が 31 件で 10.6%と続いている。



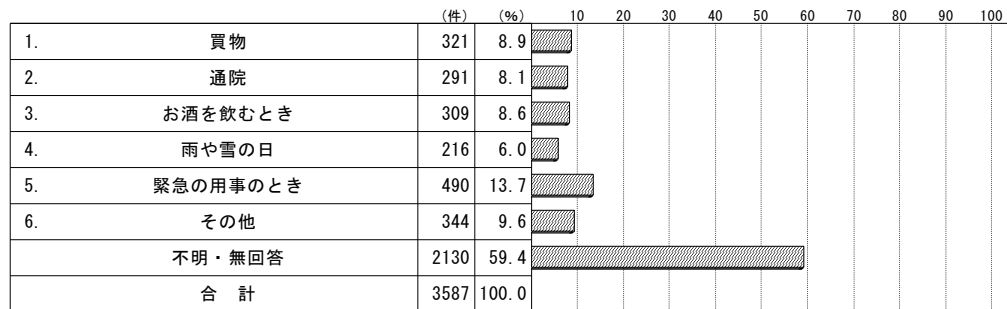
問 21 タクシーをほとんど利用しない理由

- ・ 「自動車で移動するから（自分で運転）」が 563 件で 27.2%と最も多く、次いで「タクシーを利用する必要性を感じないから」が 232 件で 11.2%、「徒歩で移動するから」が 197 件で 9.5%と続いている。



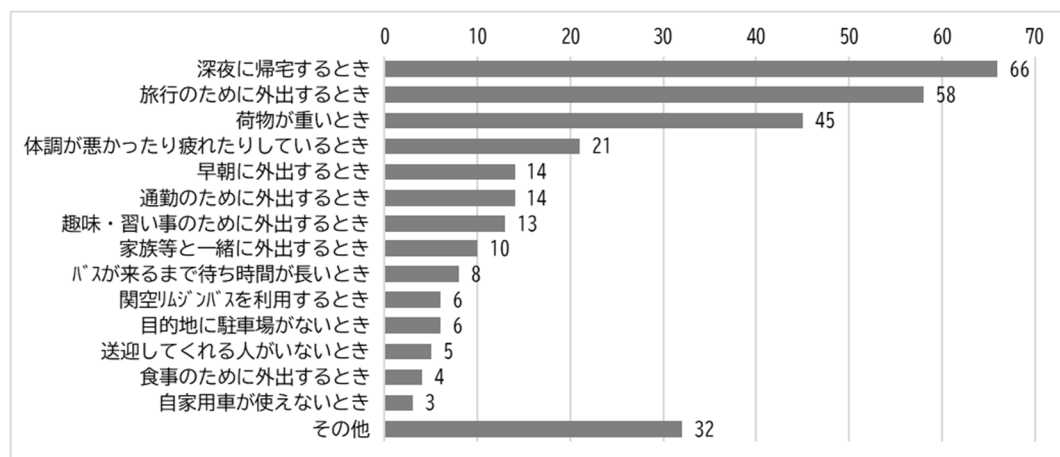
問 21 近鉄・路線バス・たけまる号を利用できない場合のタクシーの利用目的

- ・ 「緊急の用事の時」が 490 件で 13.7%と最も多く、次いで「その他」が 344 件で 9.6%、「買物」が 321 件で 8.9%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「雨や雪の日」の 216 件で 6.0%を占め、次いで「通院」が 291 件で 8.1%となっている。



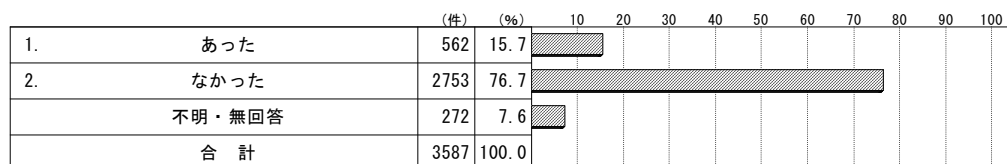
【その他】

- ・ その他の具体的な目的は、「深夜に帰宅するとき」「旅行のために外出するとき」「荷物が重いとき」等が多くなっている。



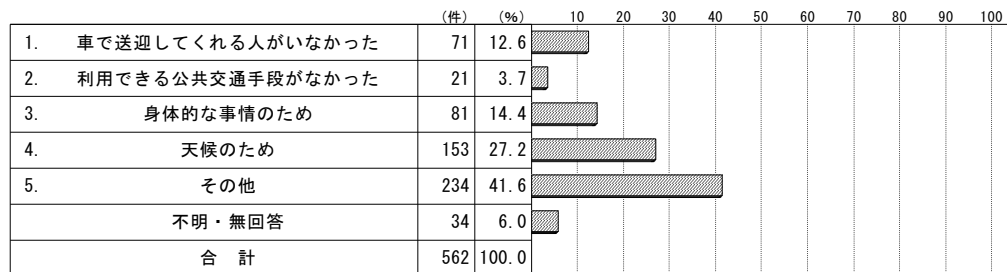
問 22 外出したかったが何らかの事情で外出をあきらめたことの有無

- ・ 「なかった」が 2,753 件で 76.7%、「あった」が 562 件で 15.7%となっている。



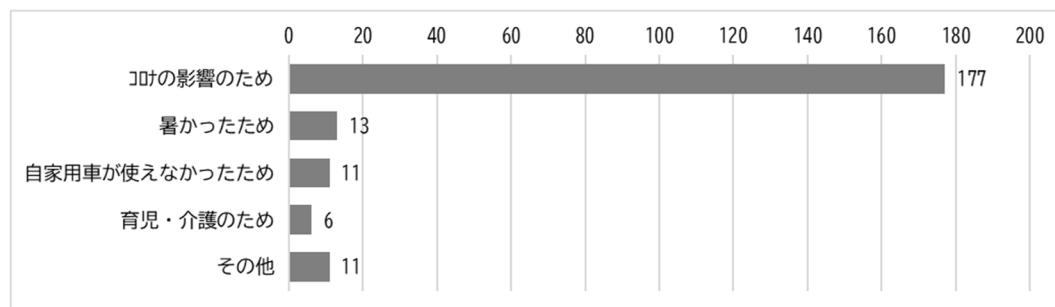
問 22 副問 外出したかったが何らかの事情で外出をあきらめた理由

- ・ 「その他」が234件で41.6%と最も多く、次いで「天候のため」が153件の27.2%、さらに「身体的な事情のため」が81件の14.4%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「利用できる公共交通手段がなかった」の21件であり3.7%となっている。



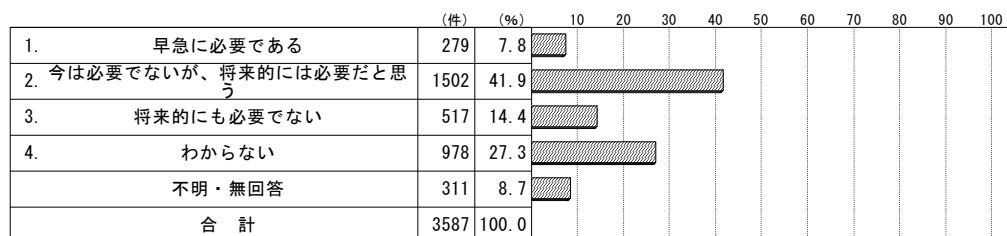
【その他】

- ・ その他の具体的な理由は、「コロナの影響のため」「暑かったため」「自家用車が使えなかったため」等が多くなっている。



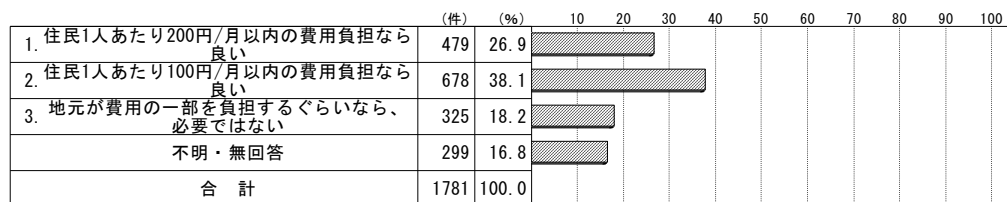
問 23 新たな公共交通サービス導入の必要性

- ・ 「今は必要でないが、将来的には必要だと思う」が1,502件で41.9%と最も多く、次いで「わからない」が978件で27.3%、さらに「将来的にも必要でない」が517件で14.4%と続いている。「早急に必要である」は最も少なく279件で7.8%となっている。



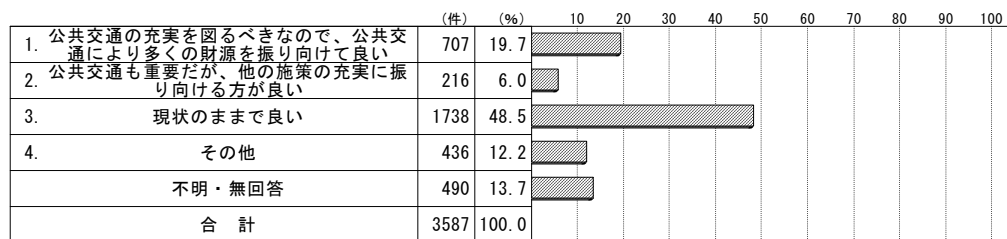
問 23 副問 新たな公共交通サービス導入のための費用負担

- ・ 「住民1人あたり100円/月以内の費用負担なら良い」が678件で38.1%と最も多く、次いで「住民1人あたり200円/月以内の費用負担なら良い」が479件で26.9%、「地元が費用の一部を負担するぐらいなら、必要ではない」が325件で18.2%と続いている。



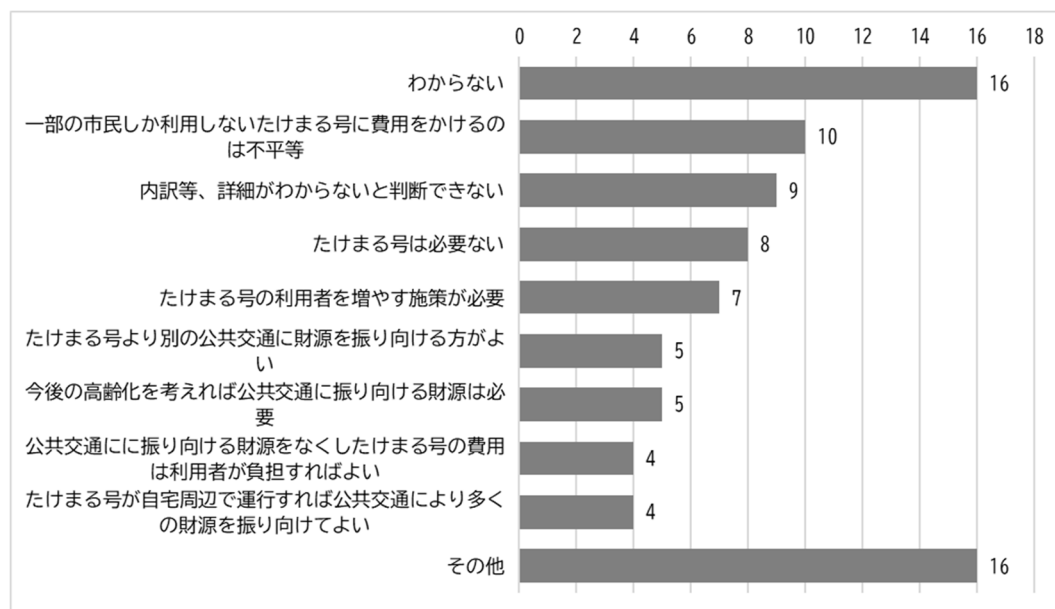
問 24 公共交通の予算の使い方

- ・ 「現状のままで良い」が1,738件で48.5%と最も多く、次いで「公共交通の充実を図るべきなので、公共交通により多くの財源を振り向けて良い」が707件で19.7%、さらに「その他」が436件で12.2%と続いている。「公共交通も重要だが、他の施策の充実に振り向ける方が良い」は最も少なく216件で6.0%となっている。



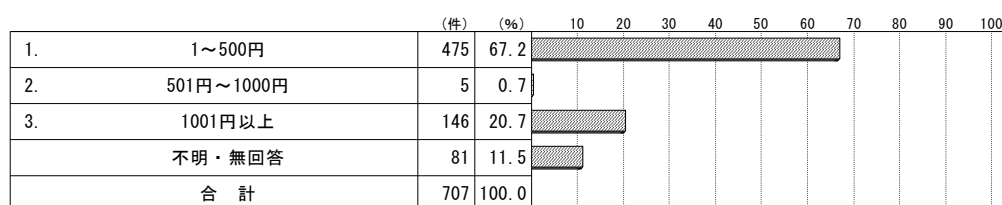
【その他】

- ・ その他の具体的な内容は、「わからない」「一部の市民しか利用しないたけまる号に費用をかけるのは不平等」「内訳等、詳細がわからないと判断できない」等が多くなっている。



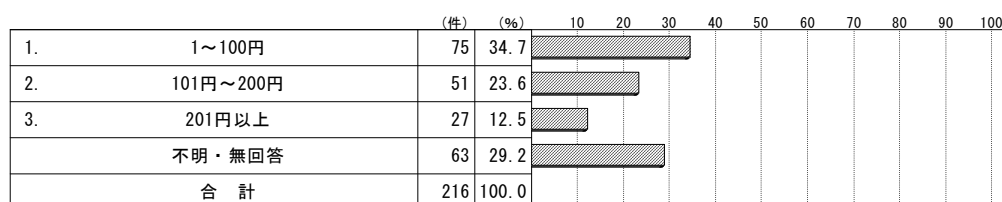
問 24 公共交通の予算の使い方（上記 1 の場合、市民 1 人当たりいくらか）

- ・ 「1～500 円」が 475 件で 67.2%と最も多く、次いで「1001 円以上」が 146 件で 20.7%、「501 円～1000 円」が 5 件で 0.7%と続いている。



問 24 公共交通の予算の使い方（上記 2 の場合、市民 1 人当たりいくらか）

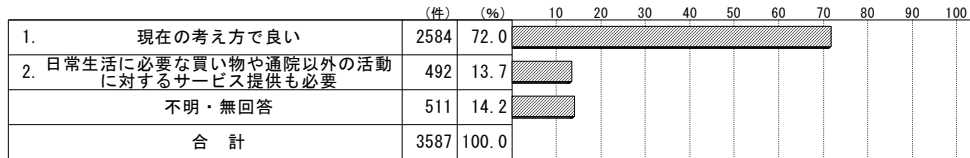
- ・ 「1～100 円」が 75 件で 34.7%と最も多く、次いで「101 円～200 円」が 51 件で 23.6%、「201 円以上」が 27 件で 12.5%と続いている。



F. 将来の地域の公共交通のあり方

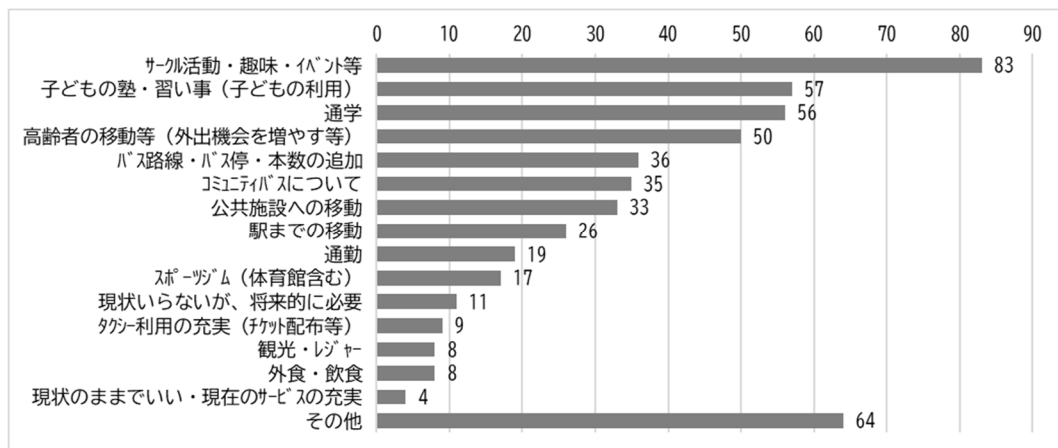
問 25 日常生活を行う上で必要な活動機会を確保するために買物や通院以外で必要なこと

- ・ 「現在の考え方で良い」が2,584件で72.0%、「日常生活に必要な買い物や通院以外の活動に対するサービス提供も必要」が492件で13.7%となっている。



問 25 日常生活を行う上で必要な活動機会に対して提供が必要なサービスの具体的な考え

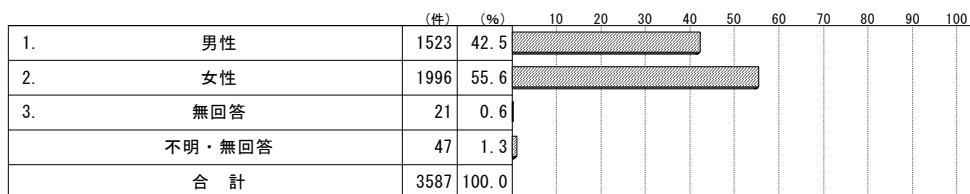
- ・ 「サークル活動・趣味・イベント等」が83件で16.9%と最も多く、次いで「子どもの塾・習い事（子どもの利用）」が57件で11.6%、「通学」が56件で11.4%と続いている。



G. ご自身のこと

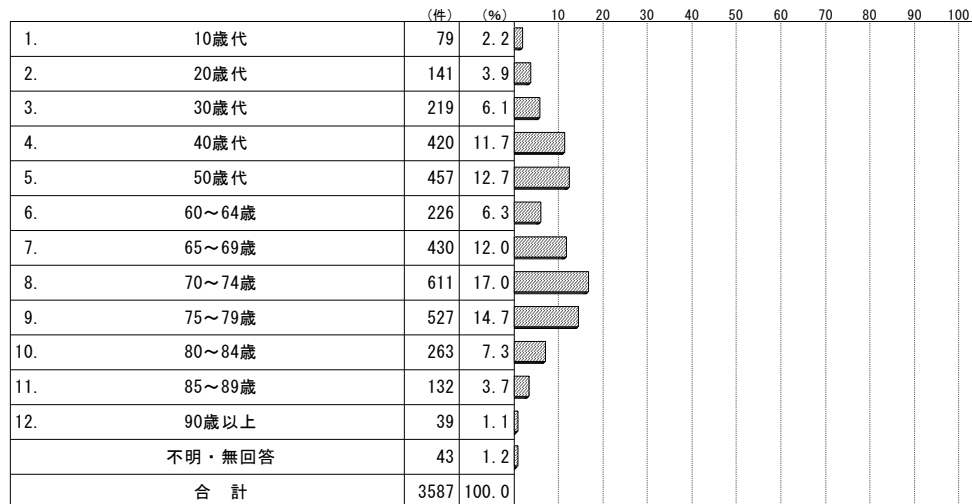
① 性別

- ・ 「女性」が1,996件で55.6%と最も多く、次いで「男性」が1,523件で42.5%、「無回答」が21件で0.6%と続いている。



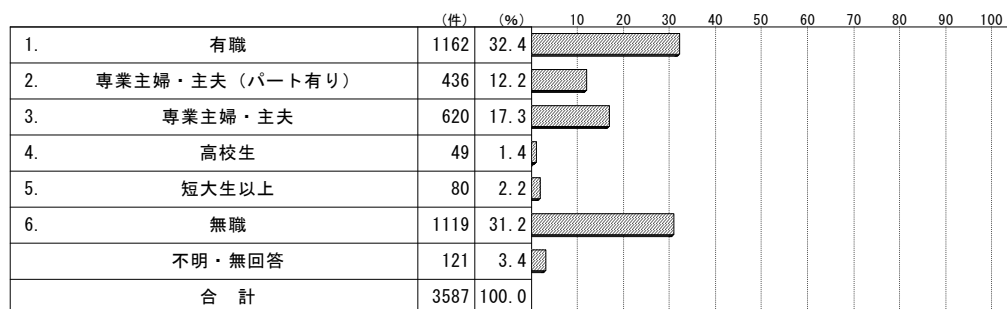
② 年齢

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「70～74歳」が611件で17.0%と最も多く、次いで「75～79歳」が527件で14.7%、さらに「50歳代」が457件で12.7%と続いている。



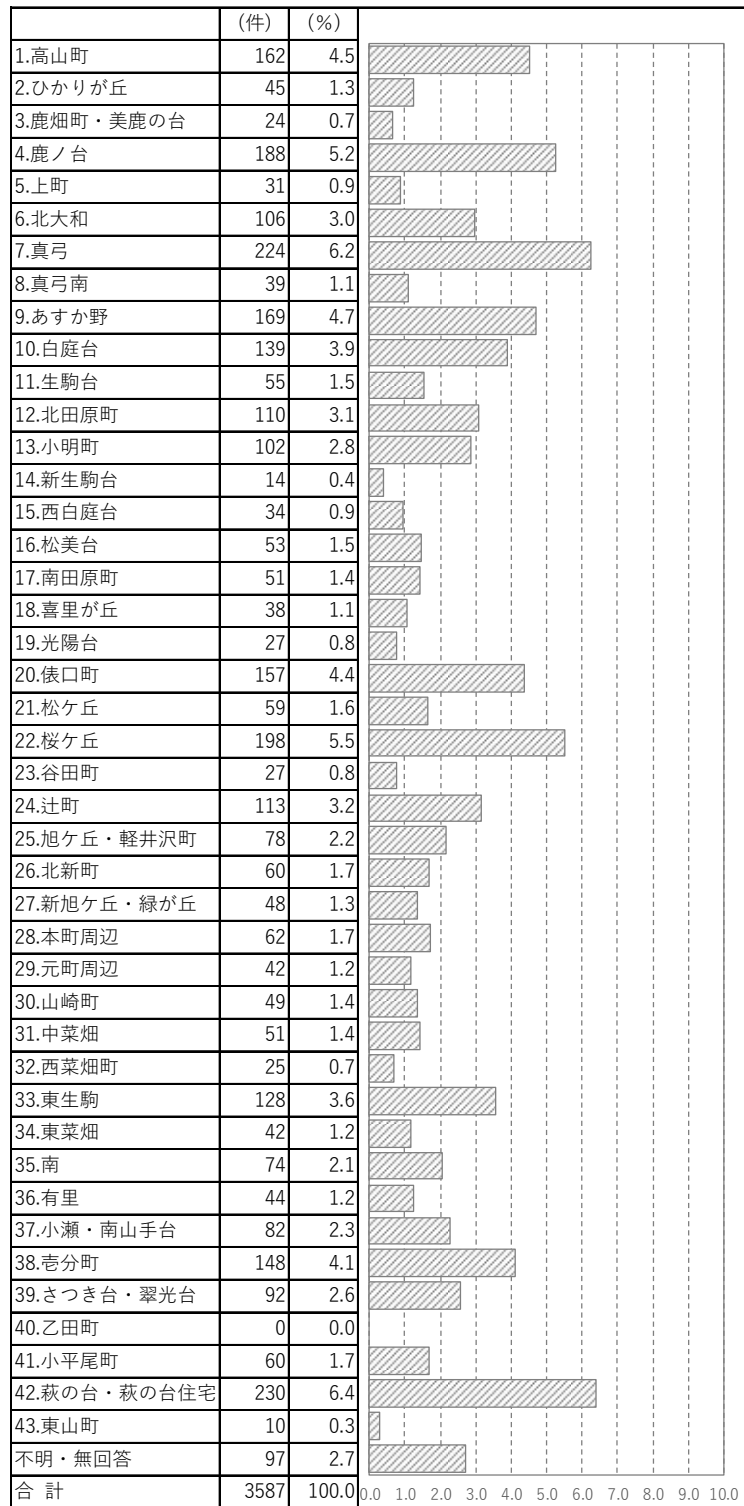
③ 職業

- ・ 「有職」が1,162件で32.4%と最も多く、次いで「無職」が1,119件で31.2%、「専業主婦・主夫」が620件で17.3%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「高校生」の49件で1.4%を占め、次いで「短大生以上」が80件で2.2%となっている。



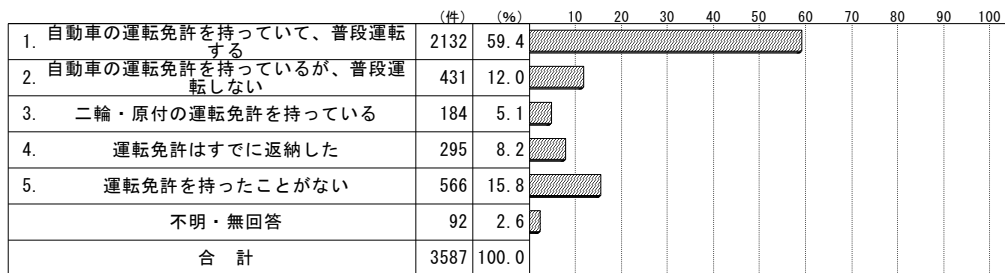
④ お住まい

- ・ 「萩の台・萩の台住宅」が230件で6.4%と最も多く、次いで「真弓」が224件で6.2%、「桜ヶ丘」が198件で5.5%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「乙田町」の0件で0.0%を占め、次いで「東山町」が10件で0.3%となっている。



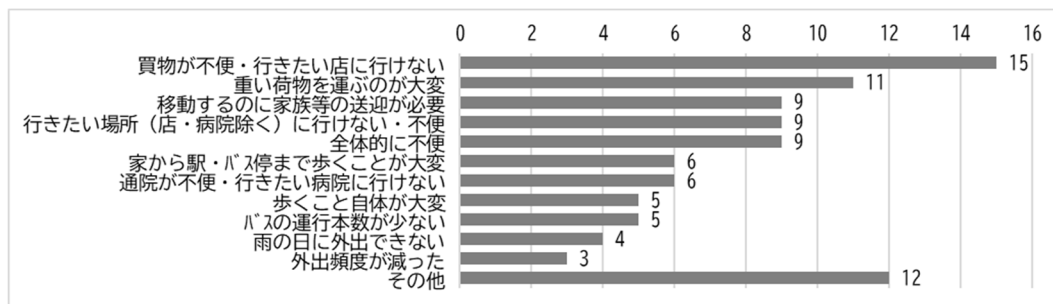
⑤ 運転免許保有状況

- ・ 「自動車の運転免許を持っていて、普段運転する」が2,132件で59.4%と最も多く、次いで「運転免許を持ったことがない」が566件の15.8%、さらに「自動車の運転免許を持っているが、普段運転しない」が431件の12.0%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「二輪・原付の運転免許を持っている」の184件であり5.1%となっている。



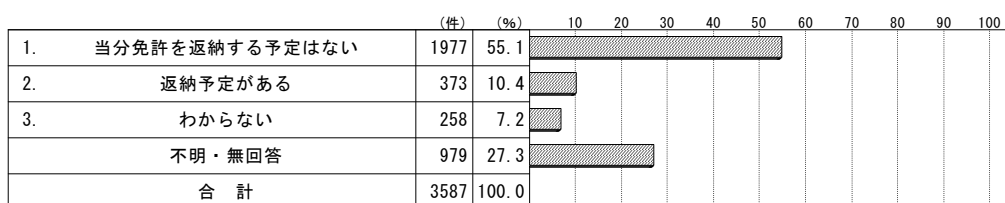
⑤ 運転免許を返納して困っていること

- ・ 「買物が不便・行きたい店に行けない」が15件で5.1%と最も多く、次いで「その他」が12件で4.1%、「重い荷物を運ぶのが大変」が11件で3.7%と続いている。



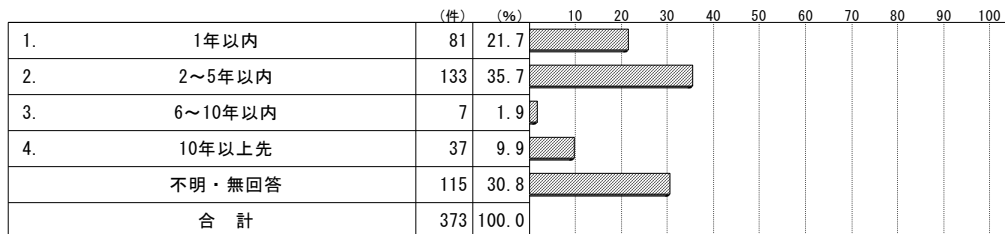
⑥ 運転免許の返納予定

- ・ 「当分免許を返納する予定はない」が1,977件で55.1%と最も多く、次いで「返納予定がある」が373件で10.4%、「わからない」が258件で7.2%と続いている。



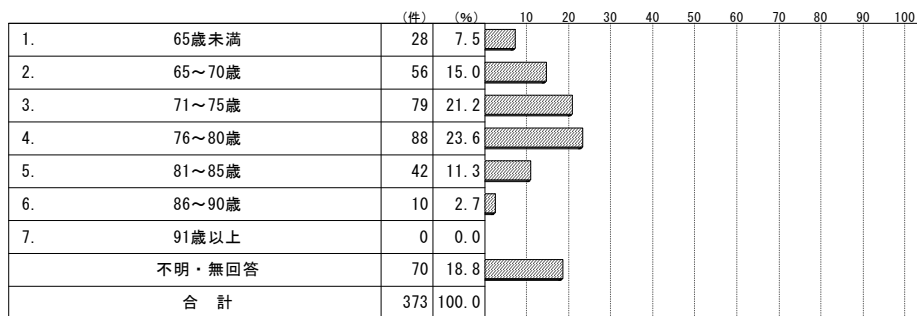
⑥ 運転免許の返納予定（上記 2 の場合、何年以内か）

- ・ 「2～5 年以内」が 133 件で 35.7%と最も多く、次いで「1 年以内」が 81 件で 21.7%、さらに「10 年以上先」が 37 件で 9.9%と続いている。「6～10 年以内」は最も少なく 7 件で 1.9%となっている。



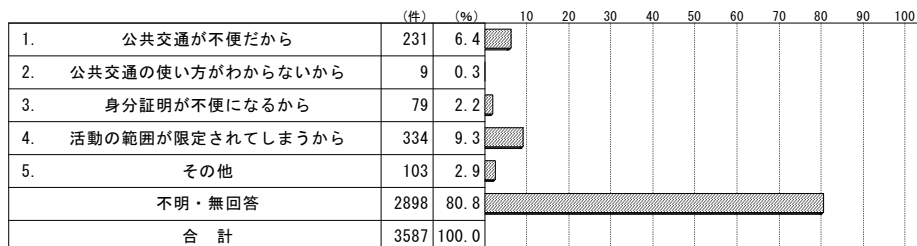
⑥ 運転免許の返納予定（上記 2 の場合、何歳か）

- ・ 「76～80 歳」が 88 件で 23.6%と最も多く、次いで「71～75 歳」が 79 件で 21.2%、「65～70 歳」が 56 件で 15.0%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「91 歳以上」の 0 件で 0.0%を占め、次いで「86～90 歳」が 10 件で 2.7%となっている。



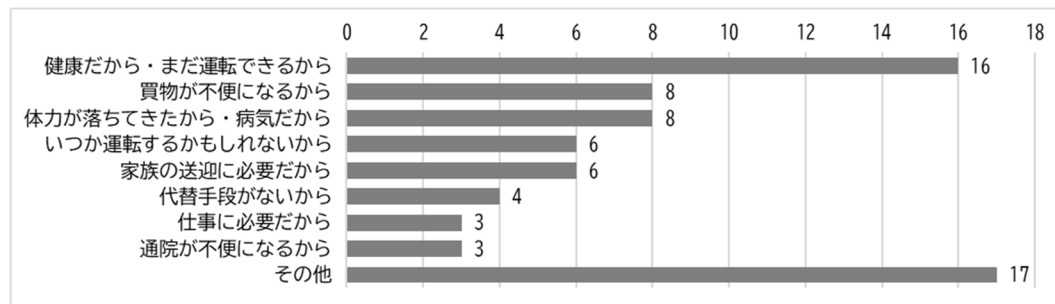
⑦ 運転免許を迷っている理由

- ・ 「活動の範囲が限定されてしまうから」が 334 件で 9.3%と最も多く、次いで「公共交通が不便だから」が 231 件の 6.4%、さらに「その他」が 103 件の 2.9%と続いている。逆に比率の最も少ないものは「公共交通の使い方がわからないから」の 9 件で 0.3%となっている。



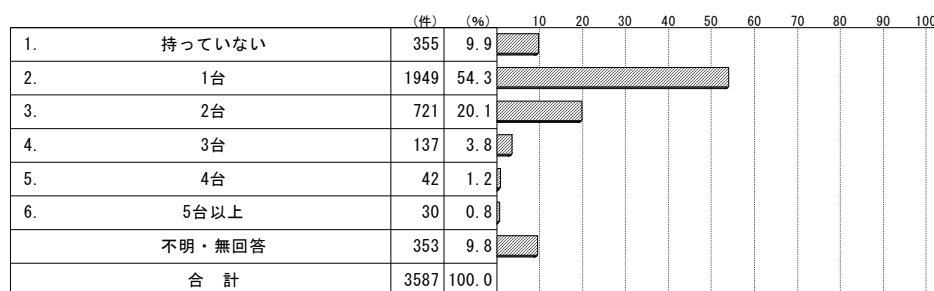
【その他】

- ・ その他の具体的な理由は、「健康だから・まだ運転できるから」「買物が不便になるから」「体力が落ちてきたから・病気だから」等が多くなっている。



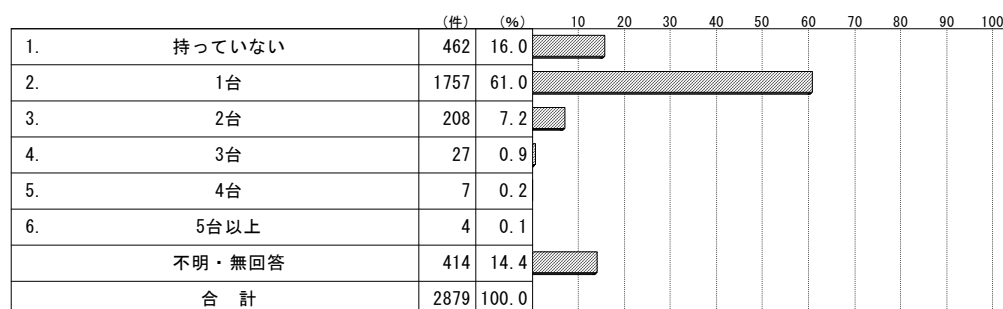
⑧ 世帯の自動車保有台数

- ・ 「1台」が1,949件で54.3%と最も多く、次いで「2台」が721件で20.1%、「持っていない」が355件で9.9%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「5台以上」の30件で0.8%を占め、次いで「4台」が42件で1.2%となっている。



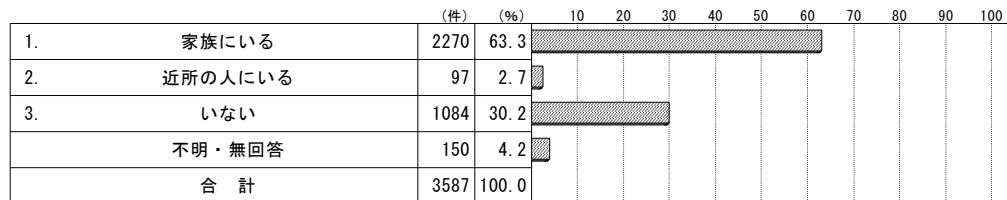
⑧副問 自分で自由に使える自動車台数

- ・ 「1台」が1,757件で61.0%と最も多く、次いで「持っていない」が462件で16.0%、「2台」が208件で7.2%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「5台以上」の4件で0.1%を占め、次いで「4台」が7件で0.2%となっている。



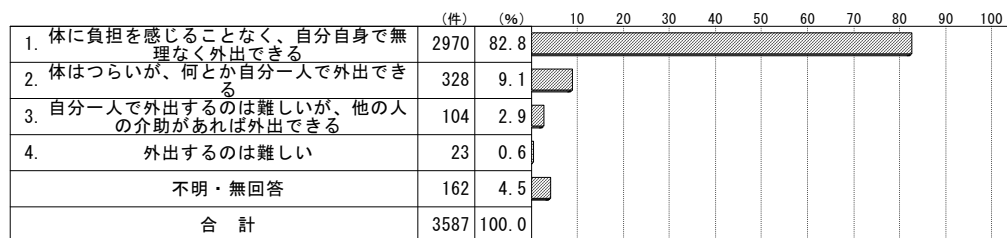
⑨ 車での送迎を頼める人の有無

- ・ 「家族にいる」が2,270件で63.3%と最も多く、次いで「いない」が1,084件で30.2%、「近所の人にいる」が97件で2.7%と続いている。



⑩ 外出時の付き添いや介助の必要性

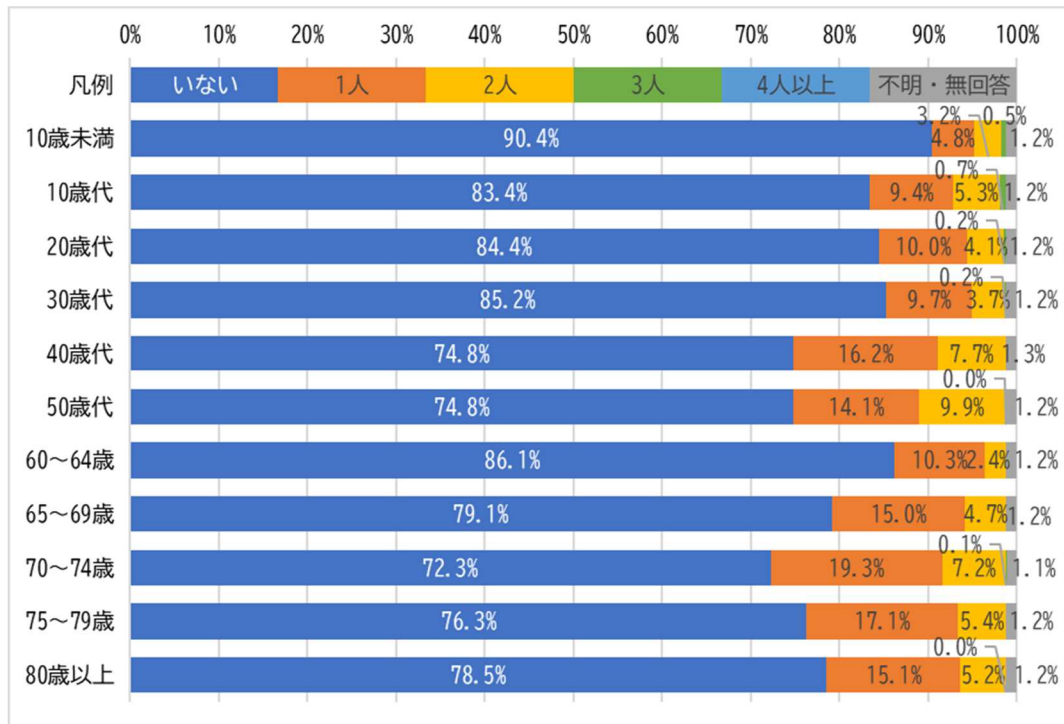
- ・ 「体に負担を感じることなく、自分自身で無理なく外出できる」が2,970件で82.8%と最も多く、次いで「体はつらいが、何とか自分一人で外出できる」が328件で9.1%、さらに「自分一人で外出するのは難しいが、他の人の介助があれば外出できる」が104件で2.9%と続いている。「外出するのは難しい」は最も少なく23件で0.6%となっている。



⑪ 世帯の年齢構成

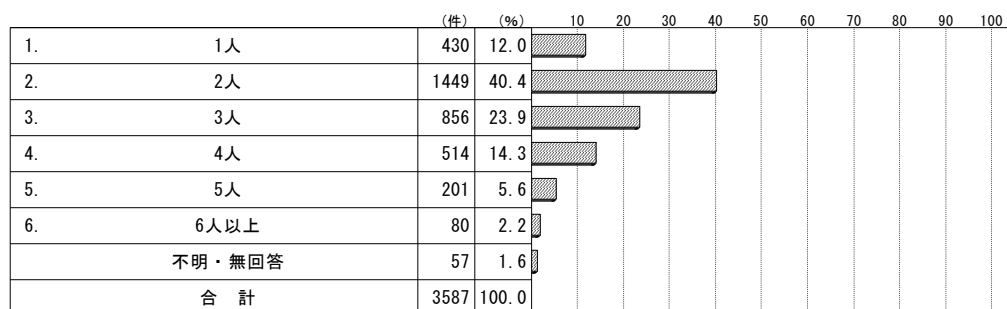
① 世帯の年齢構成

- ・ どの世帯項目も「いない」が最も多く、その中でも「10歳未満」が90.4%で最も多くなった。逆に最も少ない項目は「70～74歳」の72.3%だった。



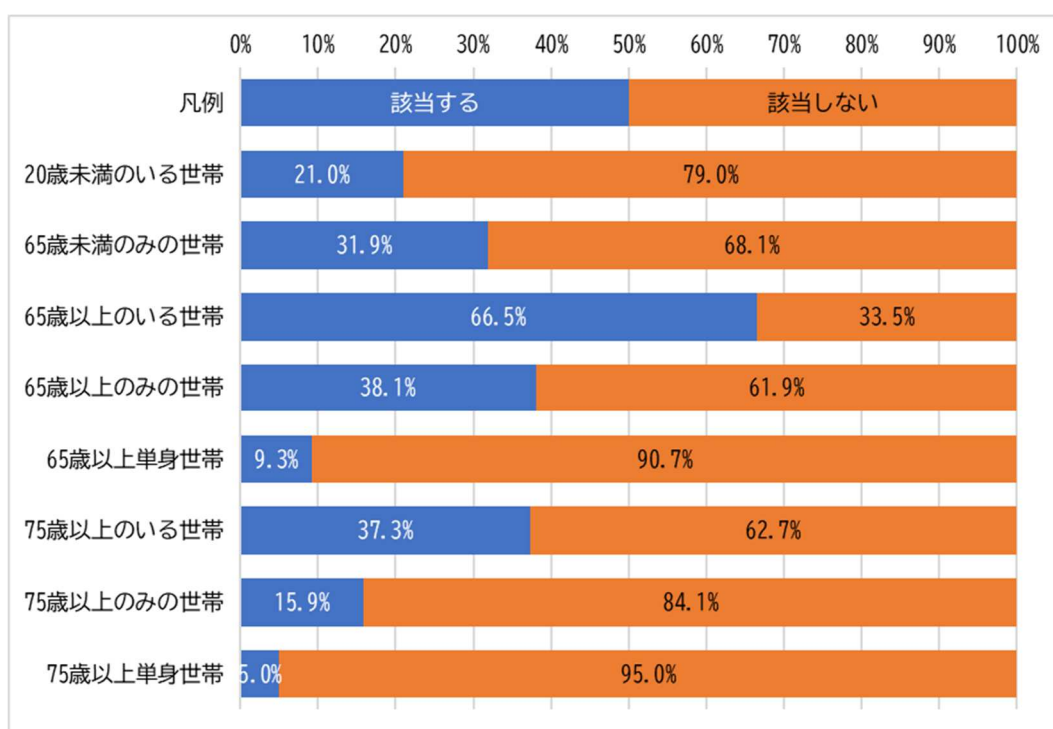
② 世帯人数

- ・ 「2人」が1,449件で40.4%と最も多く、次いで「3人」が856件で23.9%、「4人」が514件で23.9%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「6人以上」の80件で2.2%を占め、次いで「5人」が201件で5.6%となっている。



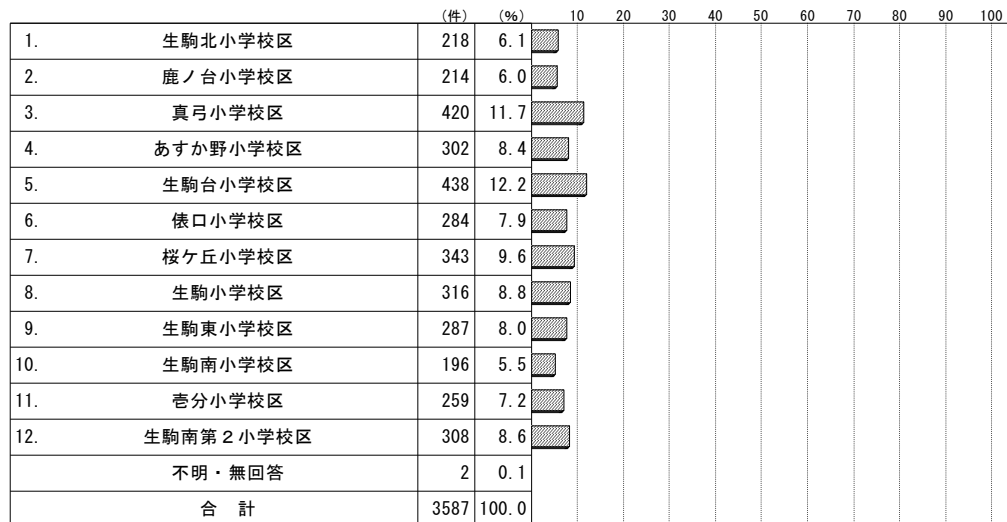
③ 世帯構成

- ・ 「65 歳以上のいる世帯」が 2,386 件で 66.5%と最も多く、次いで「65 歳以上のみの世帯」が 1,366 件で 38.1%、「75 歳以上のいる世帯」が 1,339 件で 37.3%と続いている。逆に最も少ない項目は「75 歳以上単身世帯」の 179 件で 5.0%を占め、次いで「65 歳以上単身世帯」が 332 件で 9.3%となっている。



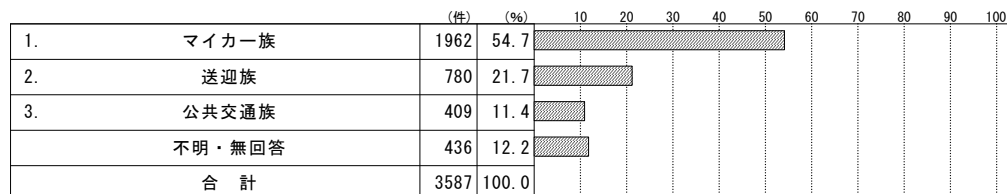
【追加】 小学校区

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「生駒台小学校区」が438件で12.2%と最も多く、次いで「真弓小学校区」が420件で11.7%、さらに「桜ヶ丘小学校区」が343件で9.6%と続いている。



【追加】 マイカー族、送迎族、公共交通族

- ・ 「マイカー族」が1,962件で54.7%と最も多く、次いで「送迎族」が780件で21.7%、「公共交通族」が409件で11.4%と続いている。



1.3. 集計・分析

(1) サンプル数と人口の関係

- ・ 本アンケート調査の年齢別サンプル数は、公共交通利用の意向等の精度向上を目指し高齢者世帯への配布数を多く設定したため、65 歳以上の回答者の構成比が高くなっています。
- ・ 実際の人口に対するアンケートのサンプル率は、65 歳以上のサンプル率は高い結果となりましたが、40 歳未満のサンプル率は低い結果となりました。

<サンプル数（人）>

	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	不明・無回答	合 計
男性	31	60	85	164	189	86	180	270	250	131	60	12	5	1,523
女性	47	79	132	249	264	139	248	337	271	128	71	24	7	1,996
無回答	1	2	2	6	4	1	1	0	0	2	1	0	1	21
不明・無回答	0	0	0	1	0	0	1	4	6	2	0	3	30	47
合 計	79	141	219	420	457	226	430	611	527	263	132	39	43	3,587

<サンプル数の年齢構成比（％）>

	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	不明・無回答	合 計
男性	2.0%	3.9%	5.6%	10.8%	12.4%	5.6%	11.8%	17.7%	16.4%	8.6%	3.9%	0.8%	0.3%	100.0%
女性	2.4%	4.0%	6.6%	12.5%	13.2%	7.0%	12.4%	16.9%	13.6%	6.4%	3.6%	1.2%	0.4%	100.0%
無回答	4.8%	9.5%	9.5%	28.6%	19.0%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	9.5%	4.8%	0.0%	4.8%	100.0%
不明・無回答	0.0%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	0.0%	2.1%	8.5%	12.8%	4.3%	0.0%	6.4%	63.8%	100.0%
合 計	2.2%	3.9%	6.1%	11.7%	12.7%	6.3%	12.0%	17.0%	14.7%	7.3%	3.7%	1.1%	1.2%	100.0%

<実際の人口（住民基本台帳人口（R2.7 末）に対するアンケートのサンプル率>

	15～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	不明・無回答	合 計
男性	1.0%	1.2%	1.5%	1.8%	2.5%	2.7%	5.2%	6.3%	7.0%	6.2%	5.7%	2.7%		3.2%
女性	1.5%	1.6%	2.1%	2.5%	3.3%	3.9%	6.1%	6.5%	7.0%	5.1%	4.0%	1.8%		3.7%
合 計	1.3%	1.4%	1.9%	2.2%	2.9%	3.3%	5.7%	6.4%	7.1%	5.7%	4.7%	2.2%		3.5%

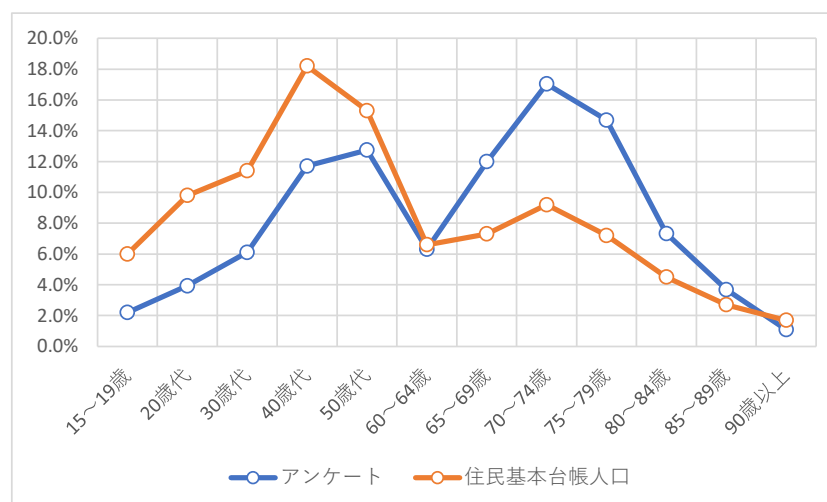
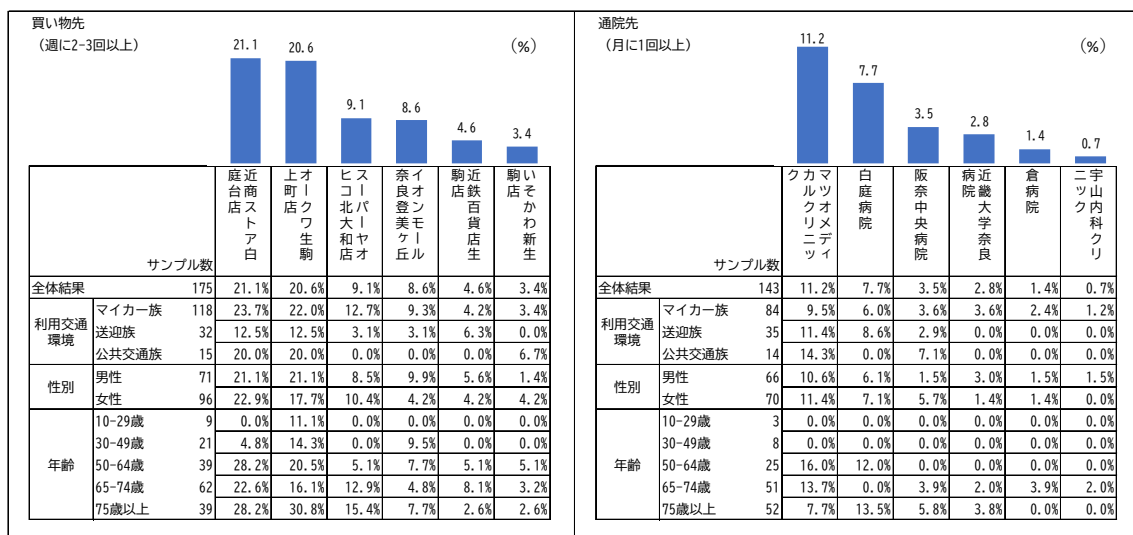


図 1-1 アンケートと住民基本台帳人口の年齢階層別割合

(2) 食料品・日用品の買い物先と定期的な通院

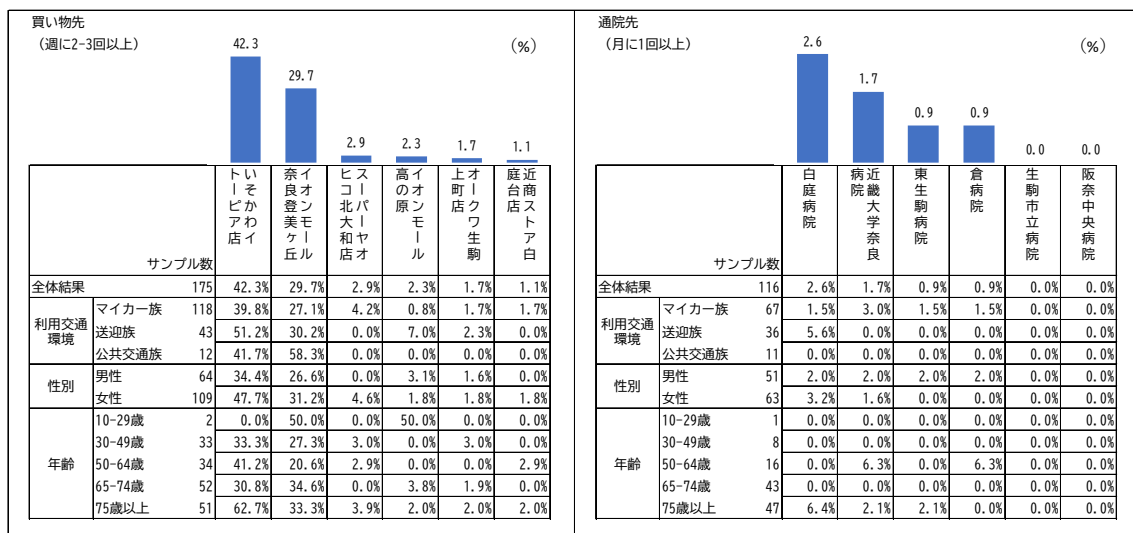
<生駒北小学校区>

- ・ 買い物先：近商ストア白庭台店が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。
- ・ 通院先：マツオメディカルクリニックが多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。



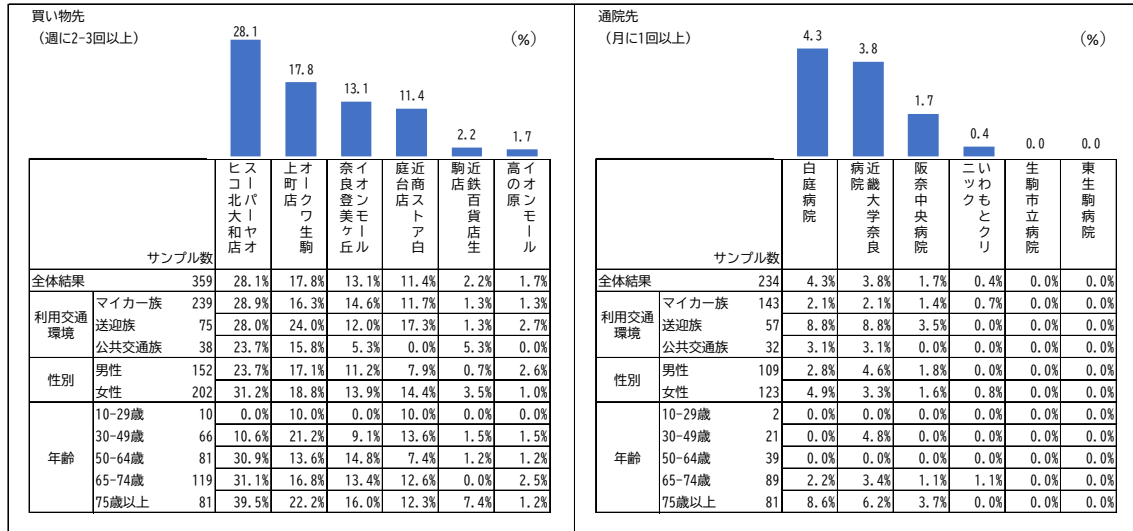
<鹿ノ台小学校区>

- ・ 買い物先：いそかわイトーピア店が多いが、公共交通族はイオンモール奈良登美ヶ丘店への移動も多い傾向にある。
- ・ 通院先：白庭病院が多く、マイカー族は近畿大学奈良病院への移動も多い傾向にある。



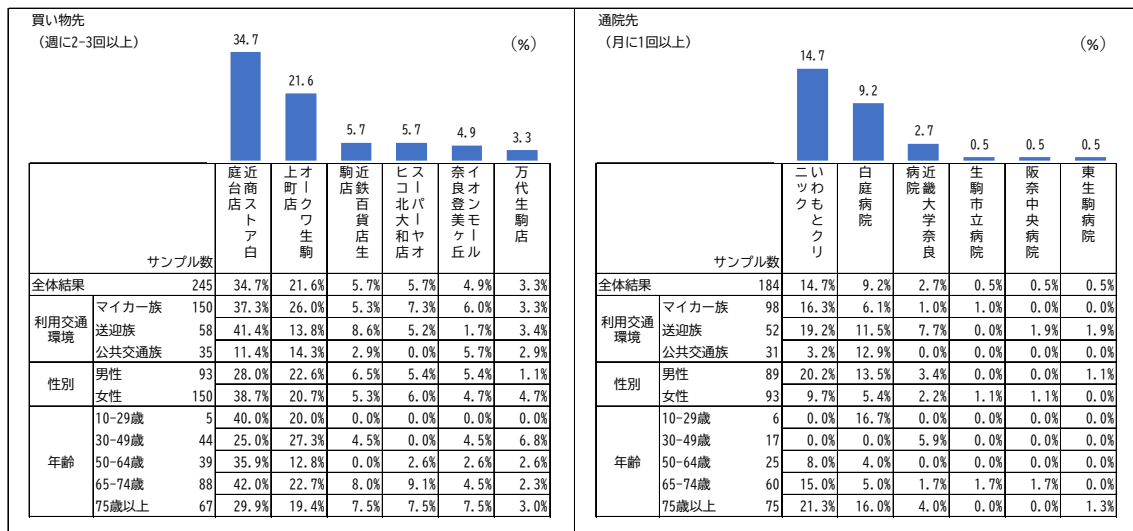
<真弓小学校区>

- ・ 買い物先：スーパーヤオヒコ北大和店が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。
- ・ 通院先：白庭病院が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。



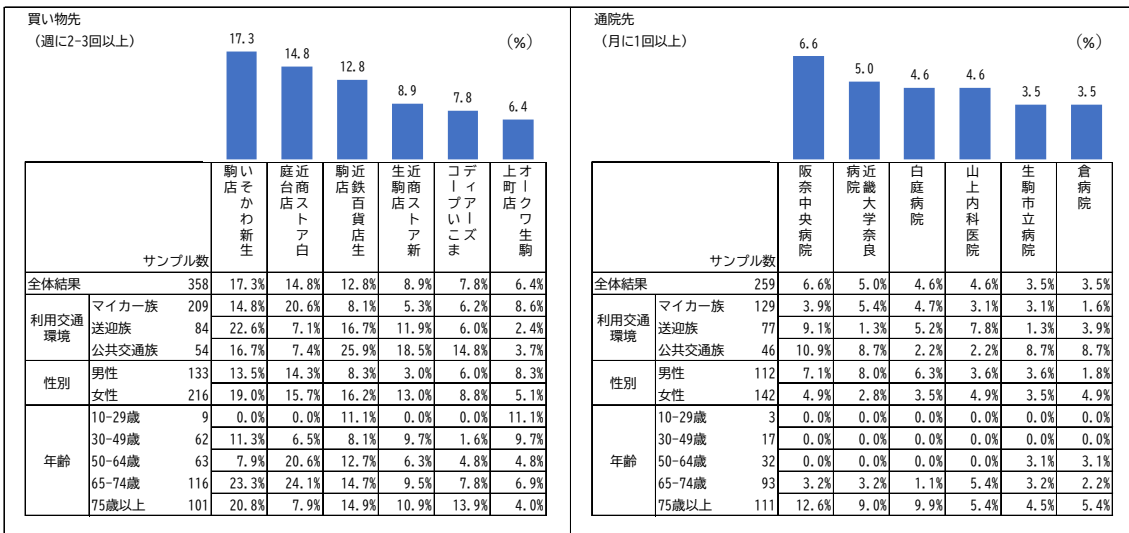
<あすか野小学校区>

- ・ 買い物先：近商ストア白庭台店が多いが、公共交通族はオークワ生駒上町店への移動も多い傾向にある。
- ・ 通院先：いわもとクリニックが多いが、公共交通族は白庭病院への移動も多い傾向にある。



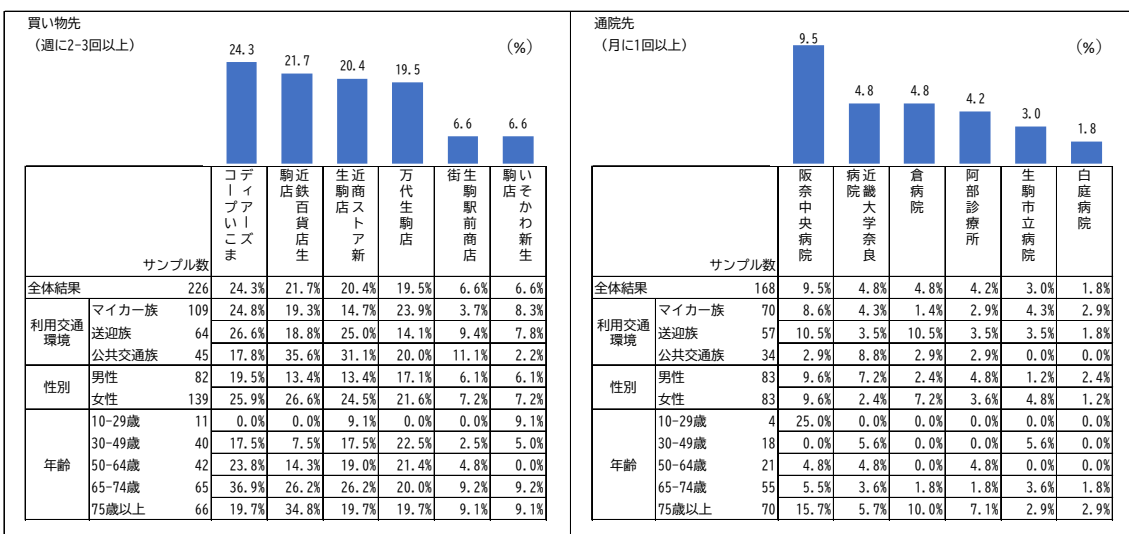
<生駒台小学校区>

- ・ 買い物先：いそかわ新生駒店が多いが、マイカー族は近商ストア白庭台店、公共交通族は近鉄百貨店生駒店への移動も多い傾向にある。
- ・ 通院先：阪奈中央病院が多いが、マイカー族は近畿大学奈良病院への移動も多い傾向にある。



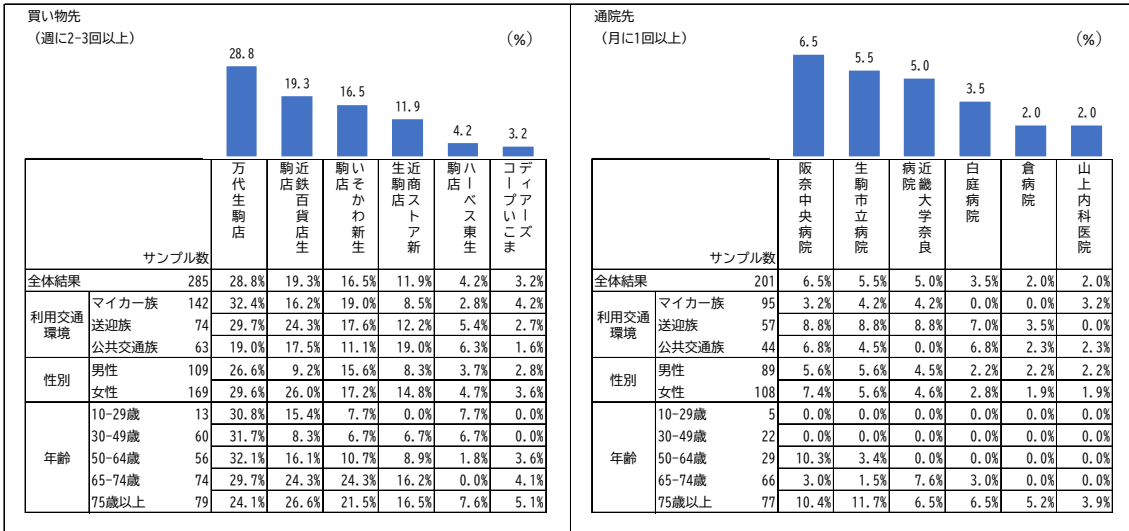
<俵口小学校区>

- ・ 買い物先：ディーズコープいこま店が多いが、公共交通族は近鉄百貨店生駒店への移動も多い傾向にある。
- ・ 通院先：阪奈中央病院が多いが、公共交通族は近畿大学奈良病院への移動も多い傾向にある。



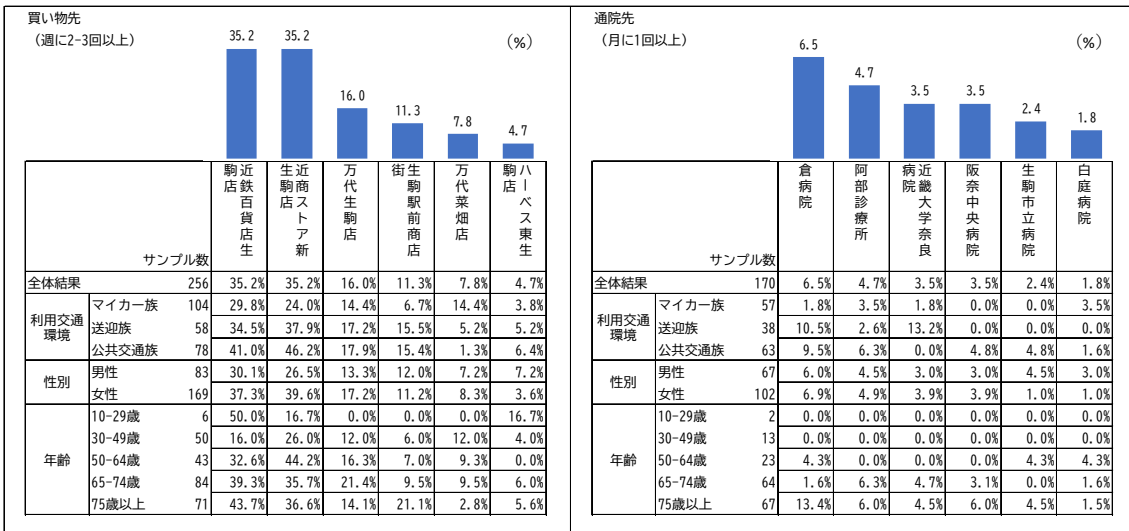
<桜ヶ丘小学校区>

- ・ 買い物先：万代生駒店が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。
- ・ 通院先：阪奈中央病院が多いが、マイカー族は生駒市立病院や近畿大学奈良病院への移動も多い傾向にある。



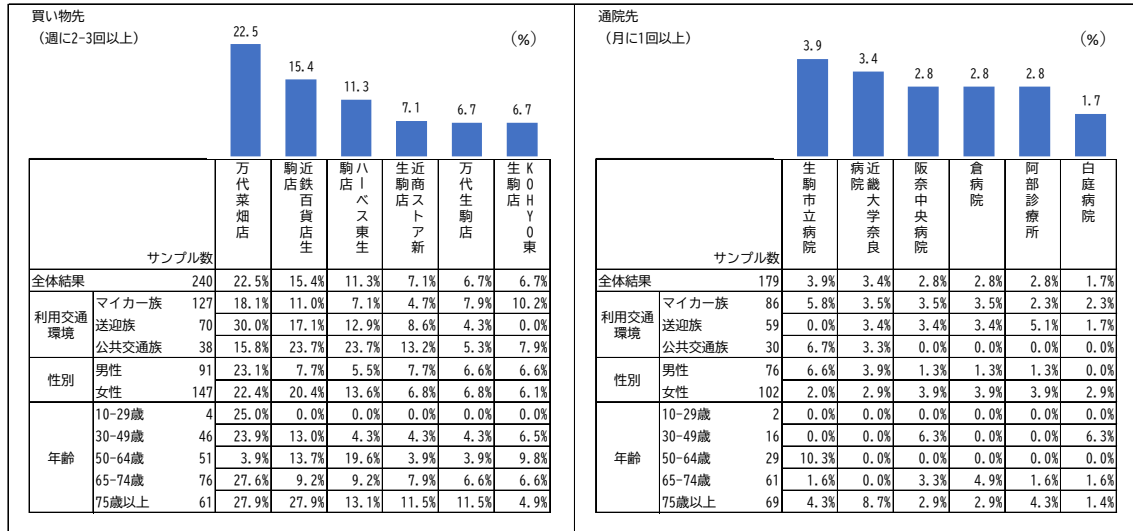
<生駒小学校区>

- ・ 買い物先：近鉄百貨店生駒店が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。
- ・ 通院先：倉病院が多いが、マイカー族は阿部診療所への移動も多い傾向にある。



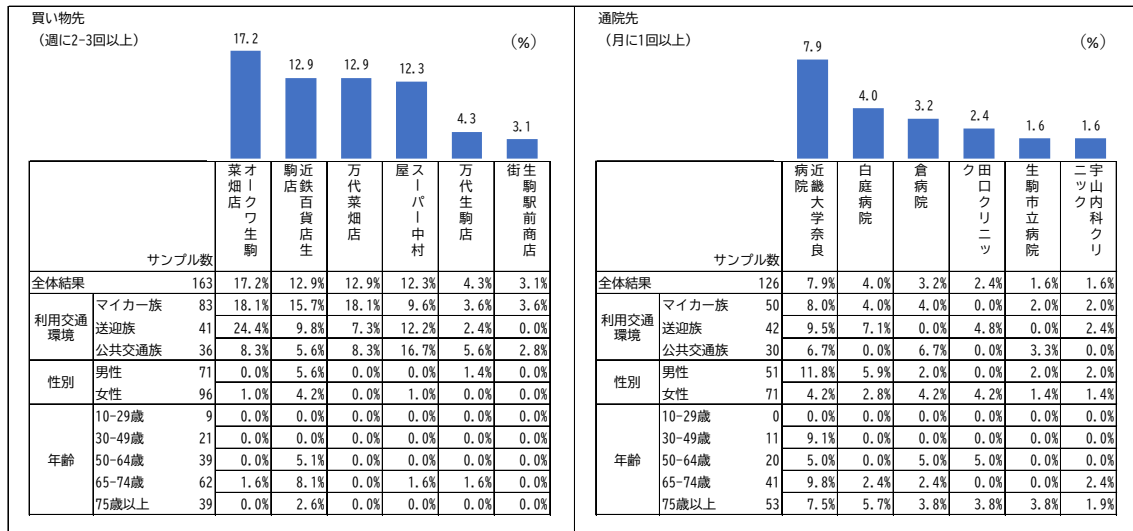
<生駒東小学校区>

- ・ 買い物先：万代菜畑店が多いが、公共交通族は近鉄百貨店生駒店やハーベス東生駒店への移動も多い傾向にある。
- ・ 通院先：生駒市立病院が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。



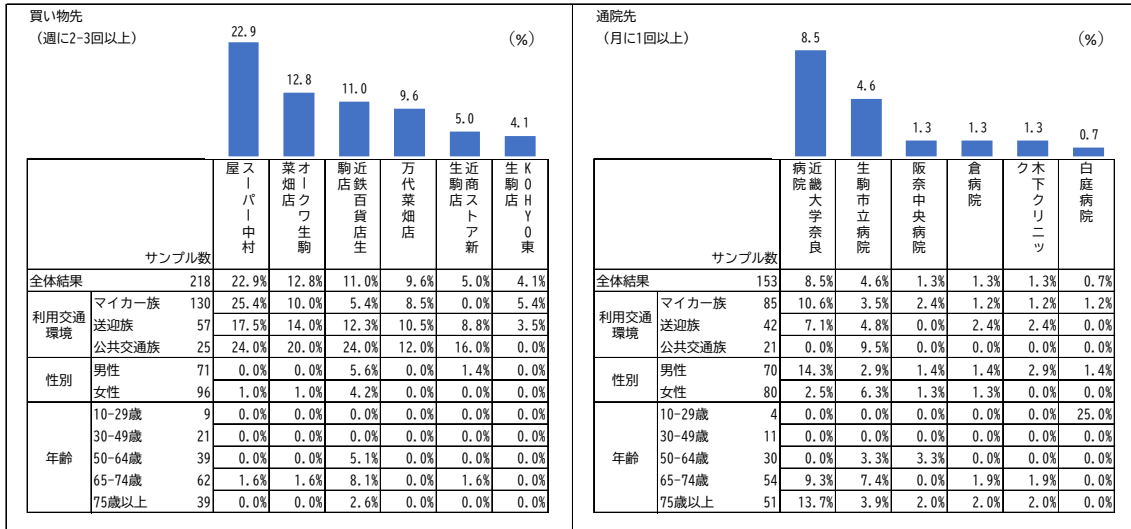
<生駒南小学校区>

- ・ 買い物先：オークワ生駒菜畑店が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。
- ・ 通院先：近畿大学奈良病院が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。



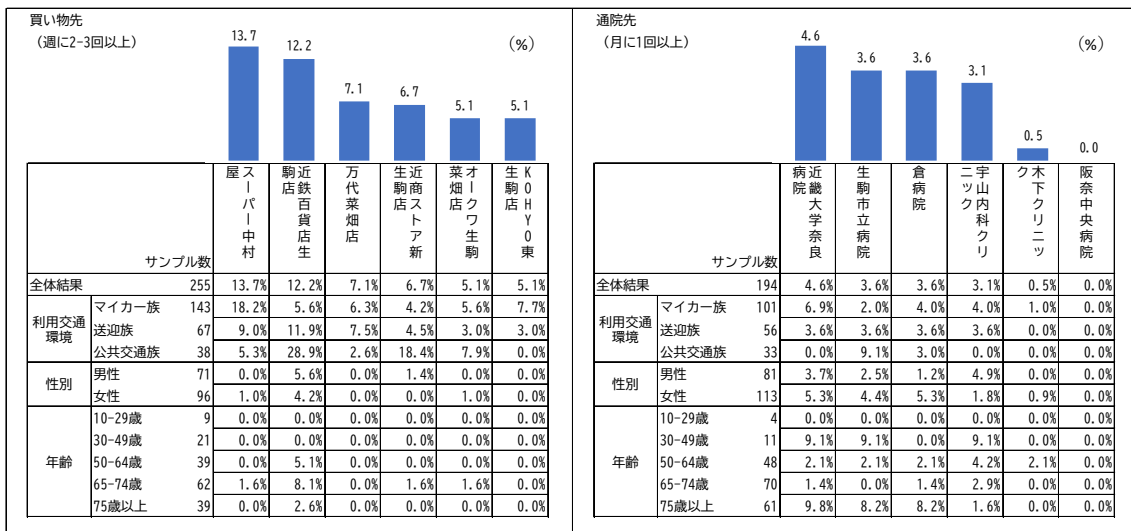
<壺分小学校区>

- ・ 買い物先：スーパー中村屋が多く、マイカー族も公共交通族も同様の傾向にある。
- ・ 通院先：近畿大学奈良病院が多いが、公共交通族は生駒市立病院への移動も多い傾向にある。



<生駒南第2小学校区>

- ・ 買い物先：スーパー中村屋が多いが、公共交通族は近鉄百貨店生駒店への移動も多い傾向にある。
- ・ 通院先：近畿大学奈良病院が多いが、公共交通族は生駒市立病院への移動も多い傾向にある。



2. 事業所アンケート調査結果

2.1. 実施概要

調査目的	従業者送迎用バスの有無、公共交通通勤の問題点、新たな移動手段が導入される場合の協力の有無等の把握
調査方法	生駒商工会議所の会員企業の内、従業員 10 人以上の事業所に対して、アンケート調査票を郵送配布・郵送回収（WEB 回答可能）
調査時期	令和 2 年 8 月 15 日～9 月 4 日
配布部数	198 事業所
回収部数	101 事業所
回収率	51.0%

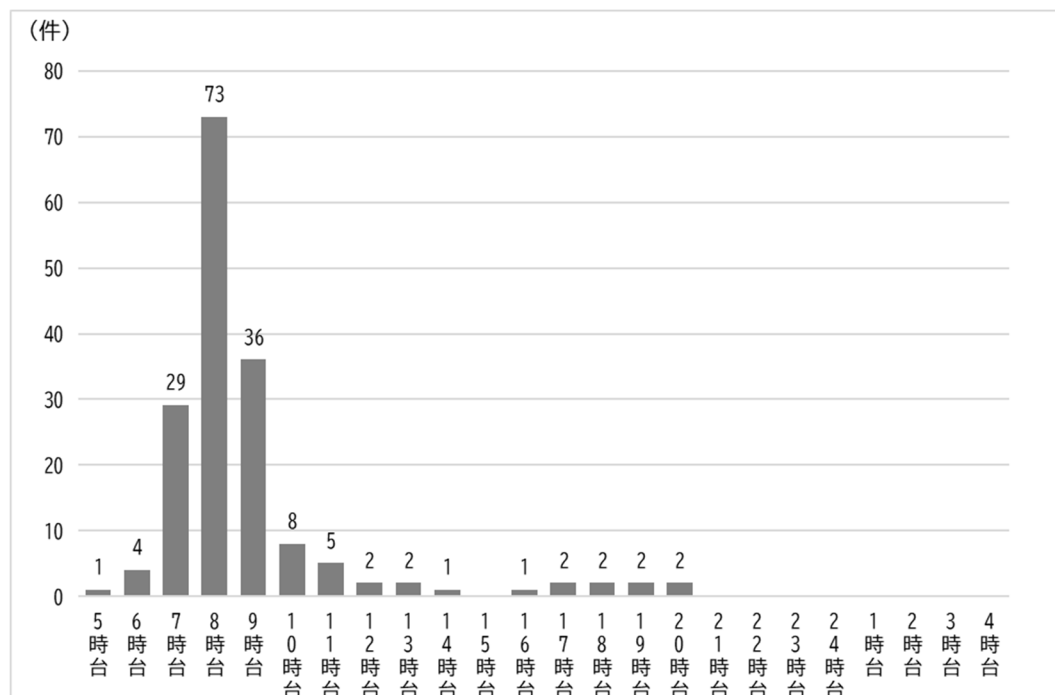
2.2. 回答結果

A. 従業者の通勤実態

問1 出勤時のピーク時間帯

【出勤時のピーク時間帯】

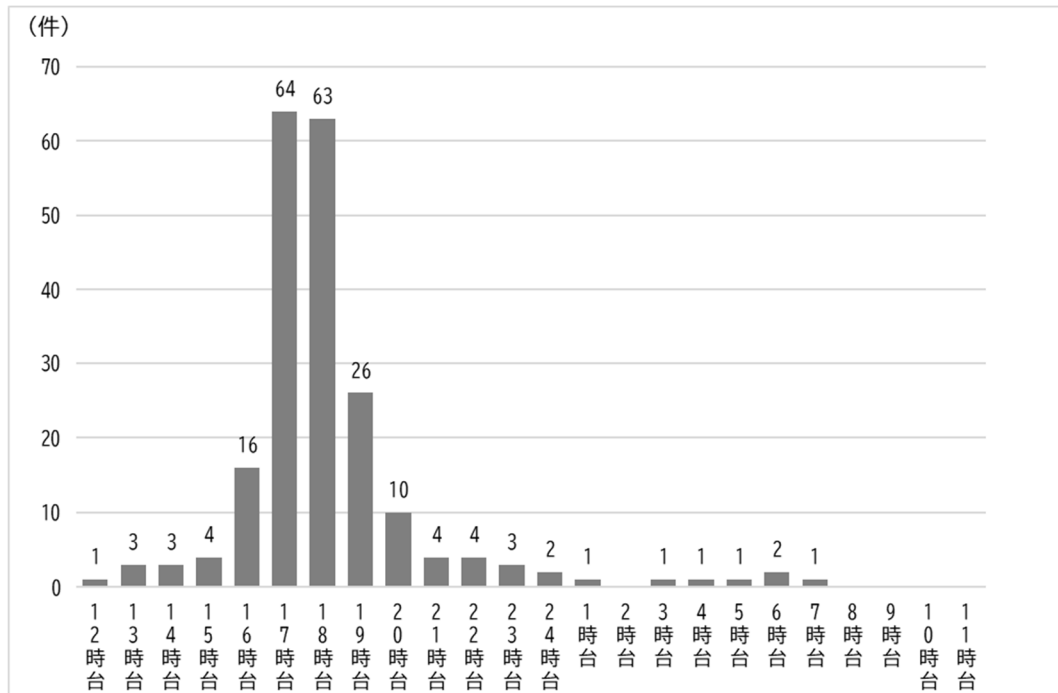
- ・ 「8 時台」が 73 件で最も多く、次いで「9 時台」が 36 件、「7 時台」が 29 件で続いている。



問1 帰宅時のピーク時間帯

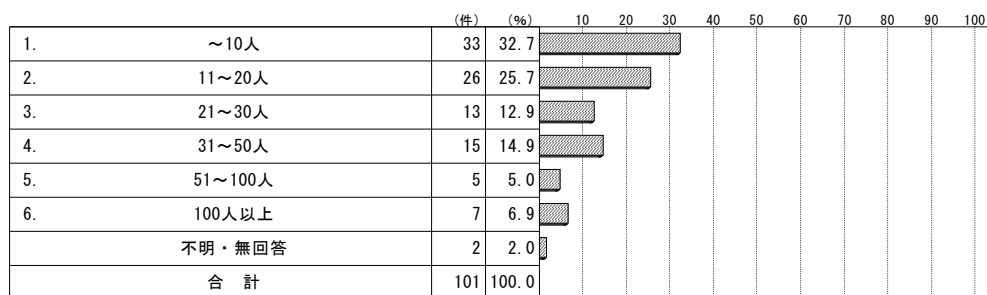
【帰宅時のピーク時間帯】

- ・ 「17 時台」が 64 件で最も多く、次いで「18 時台」が 63 件、「19 時台」が 26 件と続いている。



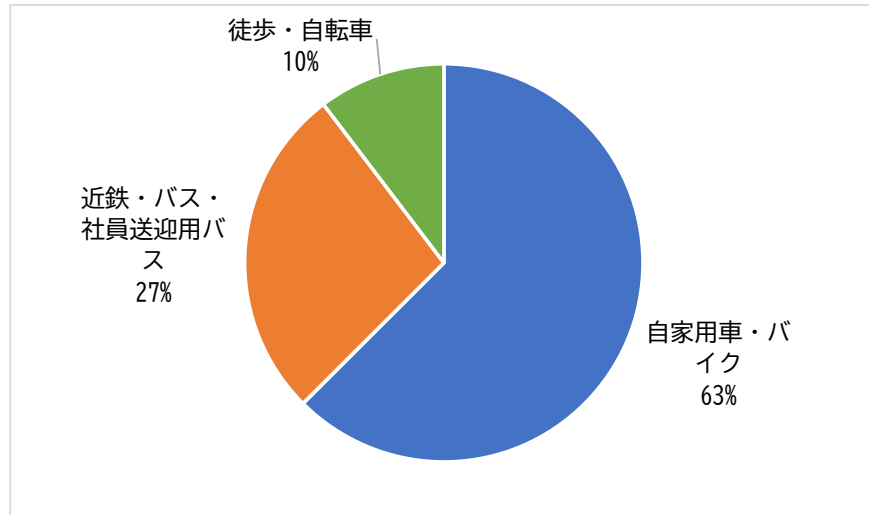
問2 従業者数

- ・ 「～10 人」が 33 件で 32.7%と最も多く、次いで「11～20 人」が 26 件で 25.7%、「31～50 人」が 15 件で 14.9%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「51～100 人」の 5 件で 5.0%を占め、次いで「100 人以上」が 7 件で 6.9%となっている。



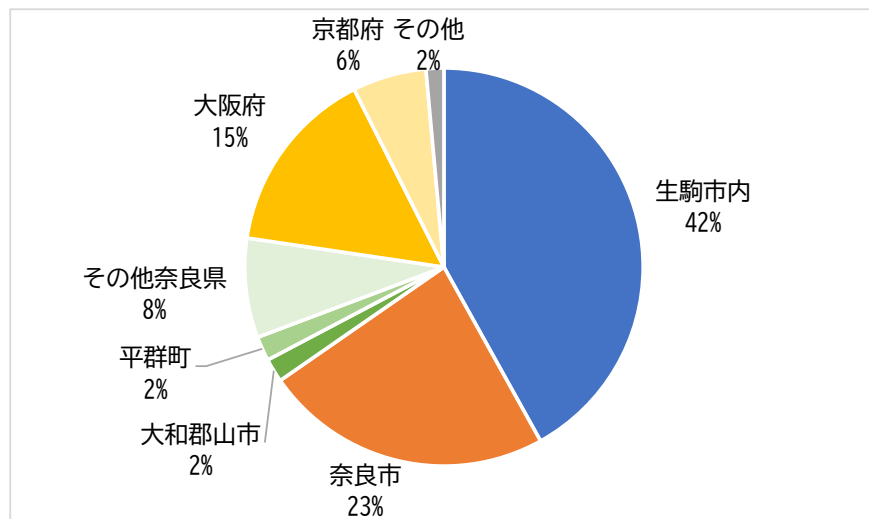
問3 通勤手段従業員割合

- ・ 「自家用車・バイク」で通勤する従業員の割合は63%、「近鉄・バス・社員送迎用バス」で通勤する従業員の割合は27%、「徒歩・自転車」で通勤する従業員の割合は10%となっている。



問3副問 自家用車・バイク通勤者の居住地分布

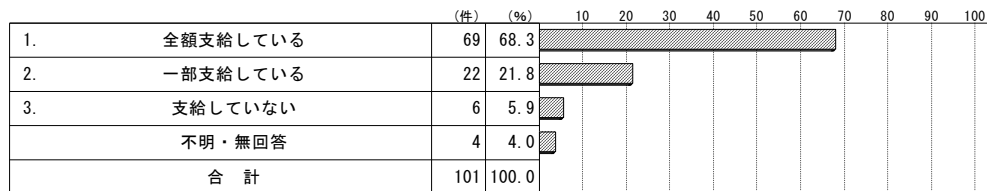
- ・ 「生駒市内」が最も多く42%、次いで「奈良市」が23%、「大阪府」が15%となっている。



B. 公共交通での通勤

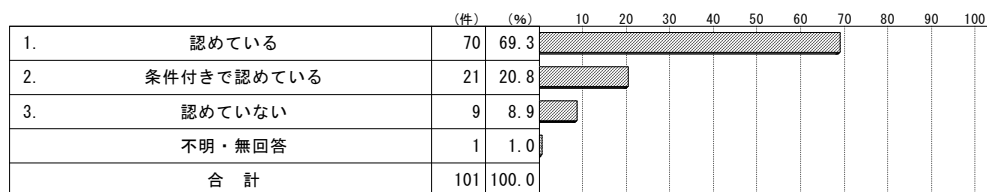
問4 通勤手当の支給状況

- 「全額支給している」が69件で68.3%と最も多く、次いで「一部支給している」が22件で21.8%、「支給していない」が6件で5.9%と続いている。



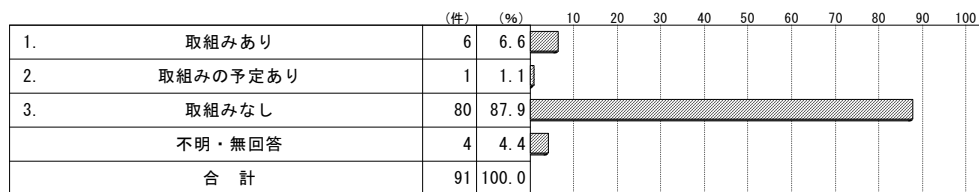
問5 マイカー通勤の許可

- 「認めている」が70件で69.3%と最も多く、次いで「条件付きで認めている」が21件で20.8%、「認めていない」が9件で8.9%と続いている。



問6 公共交通を使った通勤を推奨する取組み

- 「取組みなし」が80件で79.2%と最も多く、次いで「取組みあり」が6件で5.9%、「取組みの予定あり」が1件で1.0%と続いている。



【具体的な取組み内容】

- 原則としてマイカー通勤は認めず、公共交通を使うように定めている。
- 公共交通による通勤手当のみを支給している。
- コロナ終息後にノーマイカーデーの実施。
- 駐車場の数に制限があるため、通勤が重なる時は電車を利用してもらう。

問7 通勤における生駒市内の鉄道・駅（近鉄）の課題点・改善要望

- ・ 「駅前広場の環境（混雑している、駐車できない等）」や「運行時間が短い（始発が遅い、終発が早い）」、「運賃が高い」等に関する意見が多い。

分類	具体的な課題点・改善要望
運行時間	・ 生駒駅から近鉄生駒線王寺方面の終電を遅くしてほしい。 ・ 早朝に運行していない。
乗り換え	・ 生駒駅のけいはんな線と近鉄奈良線の乗換時の連絡が悪い。
運賃	・ けいはんな線の運賃が高い。（2件）
駅構内の環境	・ 駅構内で日中陰になる部分が少ない。送風機やミスト等もない。
駅前広場の環境	・ 生駒駅前や東生駒駅前に車を一時的に駐車できる場所がほしい。 ・ 生駒駅前北側ロータリーの車の進入で優先がわかりにくい。ラウンドアバウトのようにしてほしい。 ・ 生駒駅北口・南口が夕方以降、学習塾等の送迎車で混雑し、二重停車状態になっている。 ・ 白庭台駅付近が混雑している。
その他	・ 駅が遠い。（2件）

問7 通勤における生駒市内のバス（路線バス・コミュニティバス）の課題点・改善要望

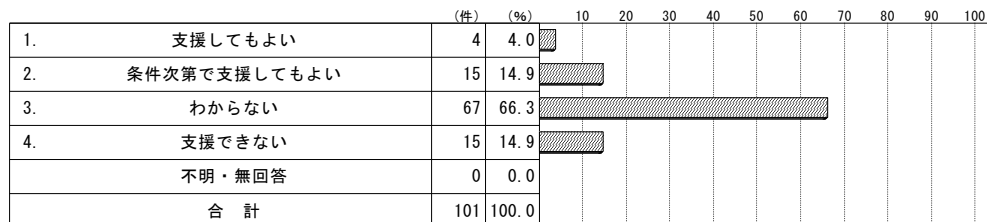
- ・「運行本数が少ない（特に通勤時間帯）」「周辺にバス停がない」「運行時間が短い（始発が遅い、終発が早い）」等に関する意見が多い。

分類	具体的な課題点・改善要望
運行本数 ・運行 間隔	・運行本数が少ない。（6件） ・富雄－学研北生駒間のバス本数が少なく、電車の代替に利用できない。 ・ひかりが丘方面、白庭台1時間に2本しかない。 ・通勤時間帯の運行本数が少ない。（7件） ・コミュニティバス（門前線）の昼間の運行本数が増えると職員だけでなく、子育て支援事業等の利用者が活用しやすい。 ・通勤時間帯の運行本数が少なく、たまに使用すると不便を感じるが、利用者数を考えれば仕方ないと納得せざるを得ない現況。利用者増大に注力してもらえたら便利になると思う。
運行時間	・早朝に運行していない。 ・朝の時間帯をもっと早くしてほしい。 ・コミュニティバス（門前線）の土日祝運行希望（休日も勤務あり）。運行時間について、17時までなので、就業時間に合わない（18時まで希望）。 ・通勤時間帯のバスがない。
乗り換え	・電車への乗り継ぎで無駄な時間が発生してしまうため通勤に利用しづらい。 ・高山の運行線と鹿畑町の運行線は連動していない。 ・東生駒駅でバスと近鉄奈良線大阪方面の連絡が悪い。
運賃	・運賃が高い。 ・生駒駅や東生駒駅から最寄りバス停まで高い。 ・定期代が高い。
運行速度	・生駒駅や東生駒駅から最寄りバス停まで遅い。 ・阪奈道路生駒IC周辺がいつも混む。ひどい時には生駒警察署を越えて混んでいる。 ・駅までが遠回りになり時間もかかる。
運行 エリア	・バスが運行していないので公共交通通勤ができない。 ・工業団地内を通るバスがないので、公共交通で通勤してほしいと言にくい。 ・近くに停留所がない。 ・会社からバス停までが遠いので全員自家用車で通勤している。 ・バスの路線が合っていない（出先が多岐にわたるため）。
バス停の 環境	・バス停で日中陰になる部分が少ない。送風機やミスト等もない。

C. 公共交通サービスの維持・確保のための支援

問8 公共交通サービスの維持・確保のための支援の可否

- ・ 「わからない」が67件で66.3%と最も多く、次いで「条件次第で支援してもよい」「支援できない」が15件で14.9%と続いている。「支援してもよい」は最も少なく4件で4.0%となっている。

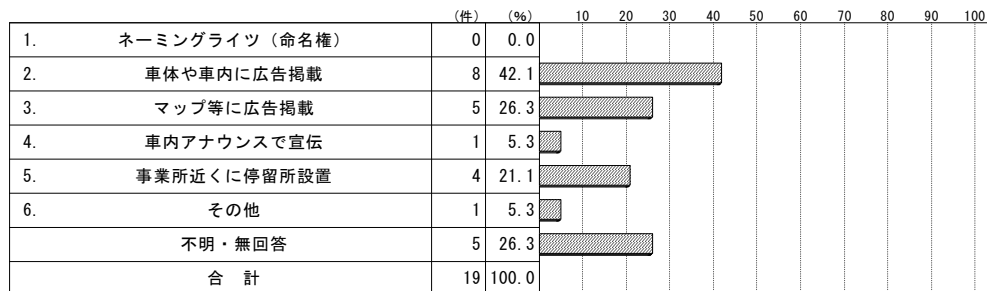


【1. 支援してもよいと回答した事業所の所在地】

- ・ 「高山町」(2件)
- ・ 「谷田町」「元町」(1件)

問8副問 参加できそうな支援内容

- ・ 「車体や車内に広告掲載」が8件で42.1%と最も多く、次いで「マップ等に広告掲載」が5件で26.3%、「事業所近くに停留所設置」が4件で21.1%と続いている。逆に比率の最も少ない項目は「ネーミングライツ(命名権)」の0件で0.0%を占め、次いで「車内アナウンスで宣伝」「その他」が1件で5.3%となっている。



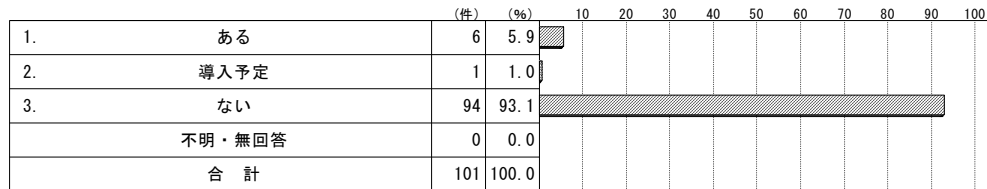
【その他】

- ・ 事業所として参加

D. 社員送迎用バス

問9 社員送迎用バスの有無

- ・ 「ない」が94件で93.1%と最も多く、次いで「ある」が6件で5.9%、「導入予定」が1件で1.0%と続いている。

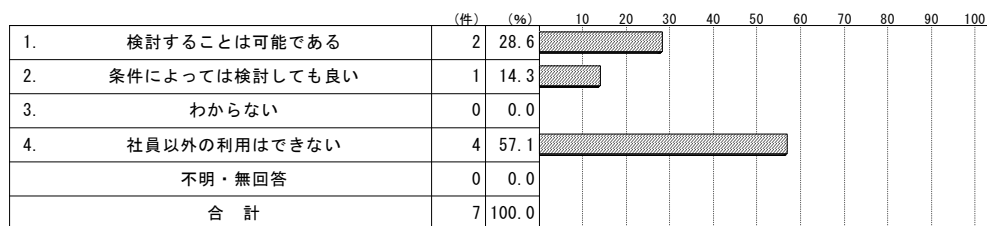


【1. あると回答した事業所の所在地】

- ・ 「北田原町」(2件)
- ・ 「本町」「西松ヶ丘」「小平尾町」「元町」(1件)

問10 社員送迎用バスの社員以外利用の検討の可否

- ・ 「社員以外利用はできない」が4件で57.1%と最も多く、次いで「検討することは可能である」が2件で28.6%、さらに「条件によっては検討しても良い」が1件で14.3%と続いている。「わからない」は最も少なく0件で0.0%となっている。

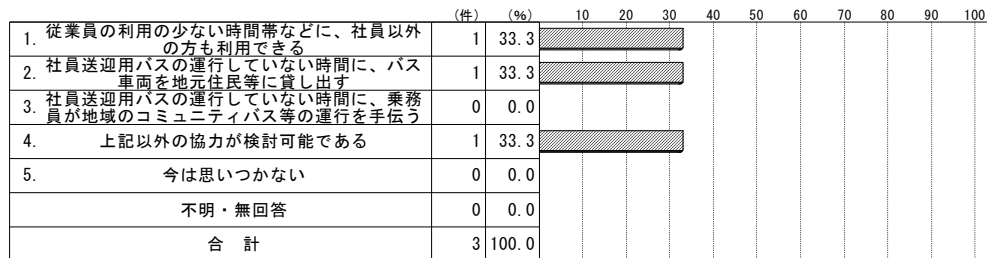


【1. 検討することは可能であると回答した事業所の所在地】

- ・ 「北田原町」「元町」(1件)

問 11 社員送迎用バスの社員以外利用の検討内容

- ・ 「従業員の利用の少ない時間帯などに、社員以外の方も利用できる」「社員送迎用バスの運行していない時間に、バス車両を地元住民等に貸し出す」「上記以外の協力が検討可能である」が1件で33.3%と最も多い。逆に比率の最も少ないものは「社員送迎用バスの運行していない時間に、乗務員が地域のコミュニティバス等の運行を手伝う」「今は思いつかない」の0件であり0.0%となっている。



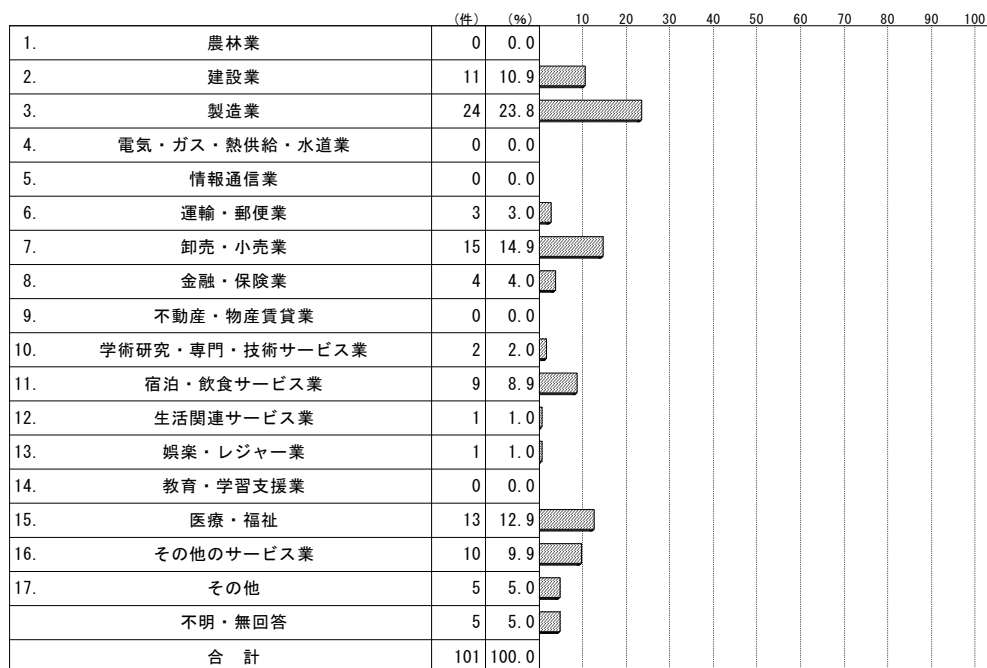
【「上記以外の協力が検討可能である」の記載内容】

- ・ 介護タクシー車両 16 台のうち空いている時間にその車両を活用する

E. 事業所

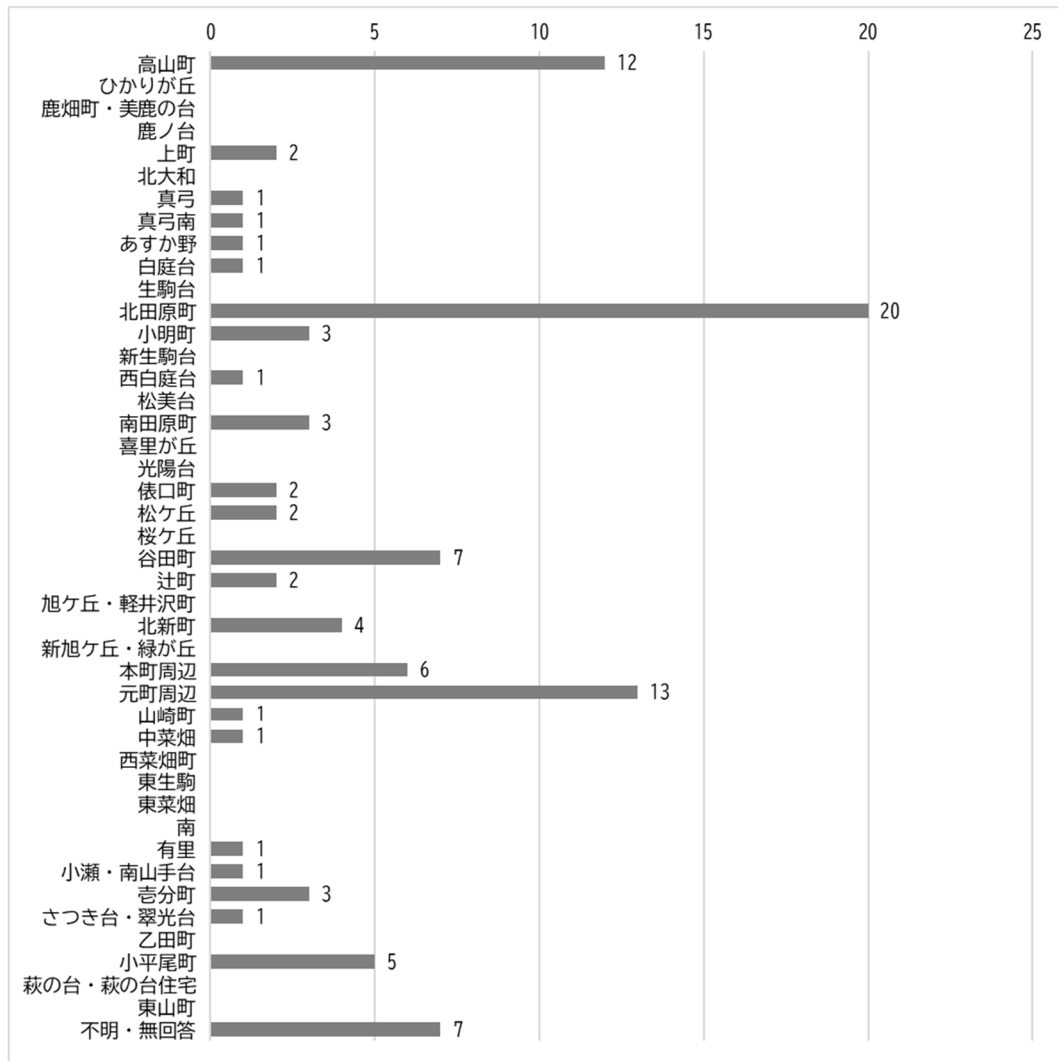
業種

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「製造業」が24件で23.8%と最も多く、次いで「卸売・小売業」が15件で14.9%、さらに「医療・福祉」が13件で12.9%と続いている。



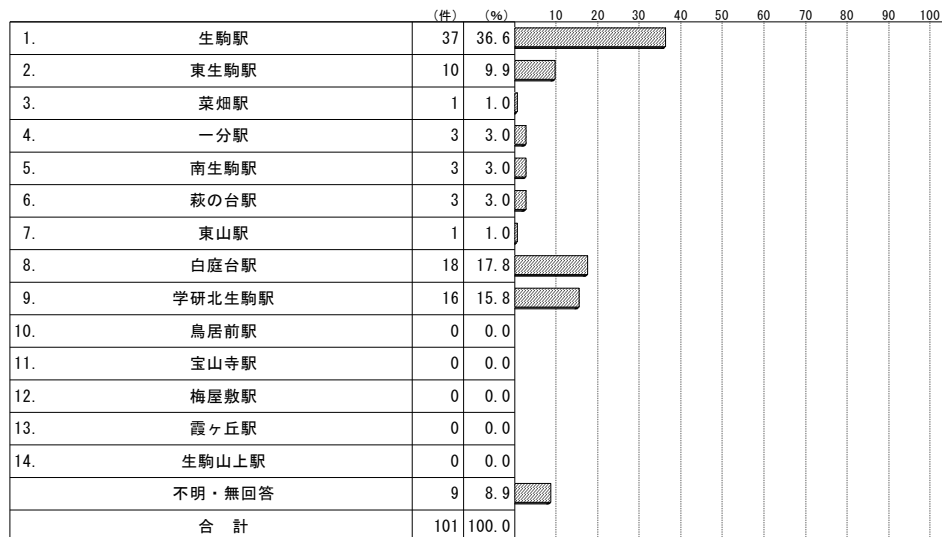
所在地

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「北田原町」が20件で19.8%と最も多く、次いで「元町周辺」が13件で12.9%、さらに「高山町」が12件で11.9%と続いている。



最寄り駅名

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「生駒駅」が37件で36.6%と最も多く、次いで「白庭台駅」が18件で17.8%、さらに「学研北生駒駅」が16件で15.8%と続いている。



最寄りバス停名

- ・ 比率の高い項目の上位3位をみると、まず、「ひかりが丘住宅口」が8件で7.9%と最も多く、次いで「イモ山」が6件で5.9%、さらに「生駒駅」「谷田町」「ひかりが丘」が4件で4.0%と続いている。

